

# 消防年報

平成25年度版



富山市消防マスコットキャラクター  
JOJO!

# 富山市消防局

# ★★★★★ 目 次 ★★★★★

消防年報 平成25年度版 富山市消防局

## 富山市の概況

1. 富山市の位置・・・・・・・・・・・・・1
2. 地形等・・・・・・・・・・・・・1
3. 富山市の人口・世帯数・・・・・・・・・・・・・1

## 富山市消防のあらまし

- 平成25年度 富山市消防業務推進重点目標・・・・・・・・・・・・・2
1. 富山市消防のあゆみ・・・・・・・・・・・・・3
  2. 富山市消防局の組織・・・・・・・・・・・・・6
  3. 分掌事務・・・・・・・・・・・・・7
  4. 富山市消防団の組織・・・・・・・・・・・・・9
  5. 消防相互応援協定の状況・・・・・・・・・・・・・10
  6. 消防機関配置図・・・・・・・・・・・・・11
  7. 消防分団配置図・・・・・・・・・・・・・12

## 総 務

1. 消防予算・・・・・・・・・・・・・14
2. 消防庁舎の状況・・・・・・・・・・・・・20
3. 職員の配置状況・・・・・・・・・・・・・21
4. 職員の年齢状況・・・・・・・・・・・・・22
5. 職員の勤続年数状況・・・・・・・・・・・・・22
6. 職員の任免状況・・・・・・・・・・・・・23
7. 職員の公務災害発生状況・・・・・・・・・・・・・24
8. 消防音楽隊・・・・・・・・・・・・・24
  - (1) 活動状況・・・・・・・・・・・・・24
  - (2) 組織表・・・・・・・・・・・・・24
  - (3) 構成表・・・・・・・・・・・・・24
  - (4) カラーガード隊(愛称スノーフェアリス)・・・24

## 予 防

1. 政令別表第1に基づく防火対象物状況・・・・・・・・・・・・・25
2. 中高層(地下)建物状況・・・・・・・・・・・・・25
3. 消防法第7条に基づく建築同意事務状況・・・・・・・・・・・・・26
4. 危険物製造所等の施設数・・・・・・・・・・・・・26
5. 法令に基づく届出処理状況・・・・・・・・・・・・・26
6. 住宅防火訪問等実施状況・・・・・・・・・・・・・26
7. 防火研修会等開催状況・・・・・・・・・・・・・27
8. 広報活動実施状況・・・・・・・・・・・・・27
9. 幼年消防クラブの結成状況・・・・・・・・・・・・・28
10. 少年消防クラブの結成状況・・・・・・・・・・・・・28
11. 女性防火クラブの結成状況・・・・・・・・・・・・・28

## 警 防

1. 消防車両等配置状況・・・・・・・・・・・・・29
2. 所属別車両一覧・・・・・・・・・・・・・30

## 通信指令

1. 消防通信系統図・・・・・・・・・・・・・35
2. 固定電話(加入・IP)、携帯電話からの119番受信状況・・・・・・・・・・・・・38

## 消防団

1. 定員及び現員・・・・・・・・・・・・・40
2. 団員の勤続年数状況・・・・・・・・・・・・・40
3. 団員の年齢状況・・・・・・・・・・・・・41
4. 団員の任免状況・・・・・・・・・・・・・41
5. 団員の諸報酬支給状況・・・・・・・・・・・・・42
6. 消防団装備・置場・・・・・・・・・・・・・43

## 火 災

1. 火災概況・・・・・・・・・・・・・48
2. 月別火災概況・・・・・・・・・・・・・49
3. 火災原因別順位・・・・・・・・・・・・・49

## 救急・救助

1. 平成24年 救急出場件数・・・・・・・・・・・・・50
2. 平成24年 傷病程度別搬送人員・・・・・・・・・・・・・50
3. 平成24年 65歳以上の搬送人員・・・・・・・・・・・・・50
4. 平成24年 救助出場件数・・・・・・・・・・・・・51
5. 平成24年 その他災害出場件数・・・・・・・・・・・・・51
6. 消防艇の出場状況・・・・・・・・・・・・・52
7. 応急手当の普及員啓発実施状況・・・・・・・・・・・・・53

# 富山市の概況



富山市街地から立山連峰

## 1. 富山市の位置

富山市は、本州日本海側の中央付近にあり富山湾に面し、北緯 36 度 22 分～36 度 45 分、東経 137 度 01 分～137 度 42 分（南北 43.8km、東西 60.7km）、東京・大阪からはほぼ等距離にある県都で、富山県の中央に位置しています。

## 2. 地形等

本市は、海拔 0m の富山湾から 3,000m 級の山々にわたり、渓谷や急流河川等複雑な地形を有するほか、中高層ビルや石油コンビナートなどの危険物施設が点在しています。

平成 8 年には中核市に指定され、平成 17 年 4 月に、富山市、大沢野町、大山町、八尾町、婦中町、山田村、細入村が合併し新しい「富山市」になりました。



## 3. 富山市の人口・世帯数

(平成 25 年 4 月 1 日)

人口	男	女	計
	203,789人	216,705人	420,496人
世帯数	167,942世帯		

# 富山市消防のあらまし



# 平成25年度 富山市消防業務推進重点目標

## ◆重点目標【安全に暮らせる社会の実現】

### 〈重点方針1〉火災予防対策の推進

- ① 住宅防火対策の推進
- ② 事業所の防火安全対策の推進
- ③ 放火火災等防止対策の推進

### 〈重点方針2〉多様な災害や事故への対応能力の強化

- ① 危機管理体制の充実
- ② 災害現場活動能力の向上
- ③ 災害現場活動等の検証体制の充実
- ④ 震災時等における消防体制の強化
- ⑤ 消防救急無線デジタル化の推進

### 〈重点方針3〉応急手当の普及啓発と救急体制の充実

- ① 応急手当の普及啓発の推進
- ② 救急体制の充実
- ③ 救急需要対策の推進

### 〈重点方針4〉地域における消防拠点の整備と機能の強化

- ① 常備消防拠点施設の整備
- ② 消防団の充実強化

### 〈重点方針5〉人材の育成・消防広報の推進

- ① 職員研修の充実
- ② 団員研修の充実
- ③ 広報活動の推進

## 1. 富山市消防のあゆみ

平成 17 年 4 月 1 日	富山地域 7 市町村が合併し、新「富山市」が誕生。これに伴い富山市消防局（定数 445 名）及び富山市消防団（定数 2,649 名）が発足した。 富山市消防局通信指令課の隔日勤務者を 2 名増員し、18 名から 20 名体制とした。 市町村合併により、119 番通報を集中受信できるよう指令システムを再編し、運用を開始した。
平成 17 年 5 月 29 日	富山市消防団結団式を富山第一ホテルにおいて挙行了した。
平成 17 年 7 月 1 日	一般公募により女性消防団員 23 名が、富山方面団・北部方面団・呉羽方面団・水橋方面団各団本部に入団した。
平成 17 年 10 月 5 日	第 11 回全国女性消防団員活性化富山大会が富山市芸術文化ホールで開催され女性消防団員等が参加協力した。
平成 17 年 10 月 20 日	第 17 回全国女性消防隊消防操法大会が横浜市訓練センターで開催され、富山県の代表として富山市大沢野女性消防隊が出場した。
平成 17 年 10 月 26 日	携帯電話での 119 番通報が代表受信方式（県内 3 本部）として受信していたが各管轄の消防本部へ、直接通報が入る「直接受信方式」に変更された。
平成 17 年 12 月 15 日	富山方面団五番町分団を同場所において改築した。
平成 18 年 3 月 1 日	八尾方面団本部に女性消防団員 10 名が入団した。
平成 18 年 4 月 1 日	職員定数を 445 名から 474 名に増員した。 婦中方面団本部に女性消防団員 5 名が入団した。
平成 18 年 5 月 1 日	八尾消防署に配置されていた救助工作車を大沢野消防署に配置換えした。
平成 18 年 6 月 30 日	富山消防署北部出張所に配置されていたはしご車（15m）を富山消防署東部出張所へ配置換えした。
平成 18 年 7 月 5 日	富山消防署東部出張所が東石金地内から中市地内へ移転新設し、竣工式が挙行された。
平成 18 年 8 月	鉄軌道敷内及び沿線等で災害が発生した場合、安全で迅速な災害防除活動及び公共交通機関の早期運転を再開するため、各機関との鉄道災害時の安全対策に関する覚書を締結した。 ・ 8 月 10 日 富山ライトレール株式会社 ・ 8 月 29 日 富山地方鉄道株式会社 ・ 9 月 30 日 西日本旅客鉄道(株)金沢支社、日本貨物鉄道(株)金沢支店
平成 18 年 12 月 25 日	細入地域に分遣所を新築し、大沢野消防署細入分遣所として開所式を挙行了した。 また、消防ポンプ自動車 1 台、高規格救急車 1 台を配置し運用を開始した。
平成 18 年 12 月 26 日	大沢野消防署細入分遣所の竣工式を挙行了した。
平成 19 年 1 月 7 日	平成 19 年富山市消防出初式の会場を城址大通り、式典会場を富山県民会館に変更し挙行了した。また、今年度より消防演技に裸放水を追加した。
平成 19 年 1 月 24 日	富山方面団清水町分団置場を同場所において改築した。
平成 19 年 3 月 12 日	富山方面団太田分団置場を太田地内にて移転新築した。

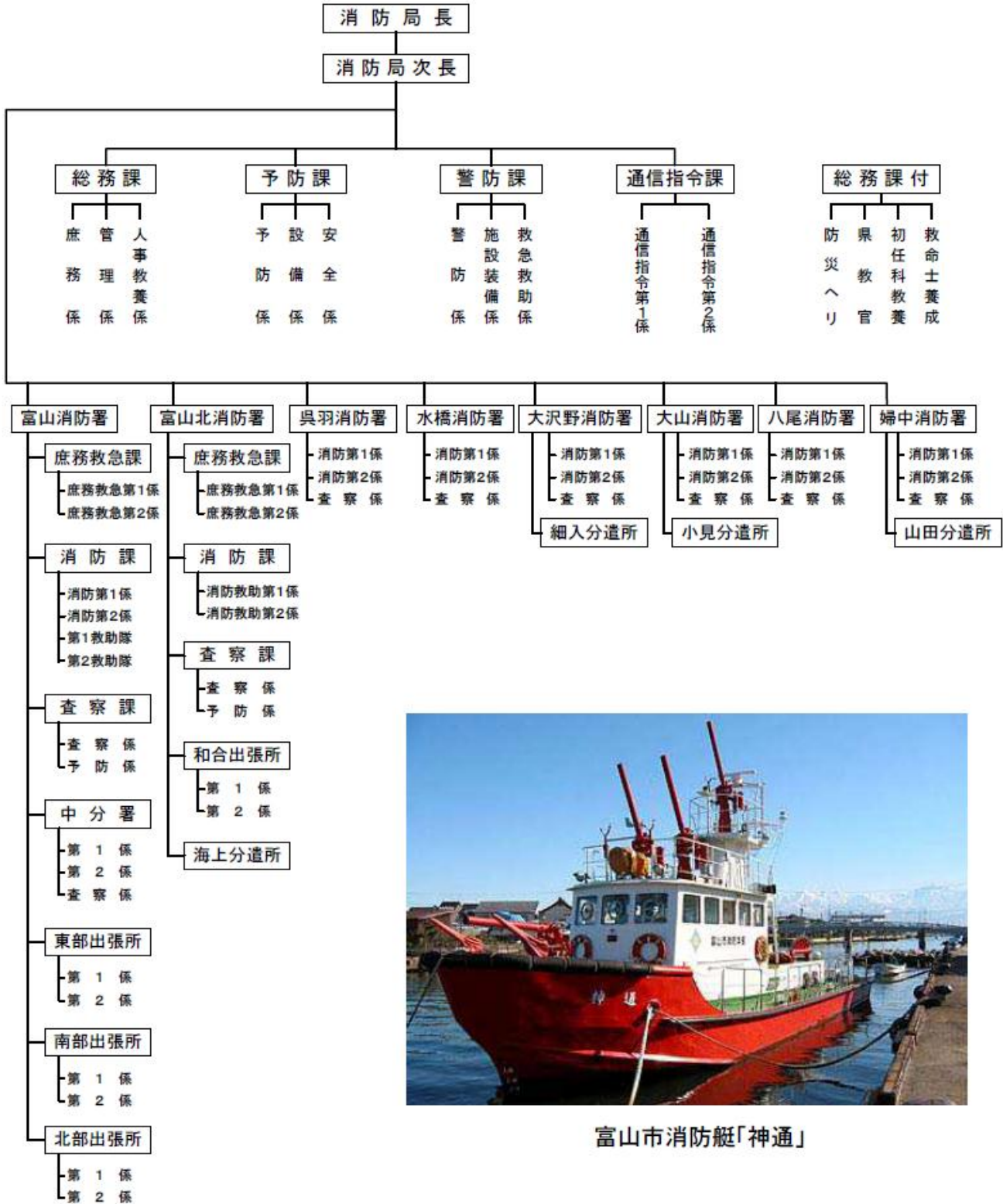
平成 19 年 3 月 25 日	能登半島地震が、9 時 42 分に発生した。 富山市消防局から 7 隊 25 名を富山県緊急消防援助隊へ派遣した。 派遣先は、石川県輪島市門前地区。 派遣期間は、3 月 25 日、26 日。
平成 19 年 5 月 17 日	地域住民や消防団員を雇用する事業所等の関係者に、消防団活動に対する理解と協力を得て、団員の加入促進と消防団活動を一層活性化させ、防火思想のさらなる普及を図るため、富山市消防団活性化大会をオーバードホールで開催した。
平成 19 年 10 月 21 日	今年度から初めてとなる富山市消防団新任消防団員研修会を消防局にて実施した。
平成 19 年 10 月 29 日	災害防ぎょ活動時等における、通信体制の充実を図るため、大沢野署、大山署、八尾署、婦中署の携帯型無線機（43 台）の再配置及び廃棄した無線機 4 台を復活させ各署所へ再配置を実施した。
平成 19 年 11 月 9 日	携帯電話・IP 電話の「位置情報通知システム」を運用開始した。
平成 19 年 11 月 29 日	婦中消防署山田分遣所の竣工式を挙行政した。
平成 19 年 12 月 7 日	呉羽方面団長岡分団置場を同場所において改築。
平成 19 年 12 月 23 日	富山市消防音楽隊創立 25 周年記念演奏会を富山市芸術文化ホール（オーバード・ホール）で開催した。
平成 20 年 1 月 23 日	火災が多発したことにより、市長記者発表を行い、「火災多発警報」を発令した。
平成 20 年 2 月 18 日	生物・化学災害消防活動計画を新たに策定し、運用を開始した。
平成 20 年 3 月 6 日	富山方面団山室分団置場を中川原地内から秋吉地内へ移転新築した。
平成 20 年 3 月 7 日	自治体消防制度 60 周年記念式典が日本武道館で開催され、富山市消防団長以下 14 名が出席した。
平成 20 年 3 月 27 日	大山消防署小見分遣所の竣工式を挙行政した。
平成 20 年 4 月 1 日	再任用制度を初めて導入し、再任用職員を 5 名配置した。
平成 20 年 5 月 31 日	自治体消防制度 60 周年富山県記念式典をとやま自遊館ホールで開催し、招待者及び消防団員が約 700 名出席した。
平成 20 年 8 月 9 日	自治体消防制度 60 周年記念富山県防火・防災推進大会が富山県民会館で開催され、県知事特別表彰として、富山市から消防功勞 4 名、永年勤続功勞 116 名が受賞した。
平成 20 年 9 月 24 日	女性消防吏員の隔日勤務に対応するため、富山市消防局・富山消防署合同庁舎 2 階女性更衣室を改修した。
平成 20 年 9 月 30 日	富山消防署の救助隊を高度救助隊に位置付けるにあたり、発隊式を実施した。
平成 20 年 10 月 1 日	中核市に配置される高度救助隊に必要な地震警報器等の高度救助資機材を整備し、富山消防署の救助隊を増員して高度救助隊を設置、運用を開始した。
平成 20 年 10 月 1 日	地域防災体制のより一層の充実を図るため、消防団に積極的に協力している事業所等に対し、「富山市消防団協力事業所表示制度」を開始した。
平成 20 年 11 月 11 日	富山市消防団協力事業所表示制度の表示証交付式を初めて挙行政し、34 事業所を 11 月 1 日付けで協力事業所に認定した。
平成 20 年 12 月 11 日	五福分団器具置場を同場所において改築した。



平成 20 年 12 月 24 日	草島分団器具置場を同場所において改築した。
平成 21 年 3 月 27 日	星井町分団器具置場を同場所において改築した。
平成 21 年 8 月 21 日	富山市は、二酸化炭素排出量の削減を図るため、走行時に温室効果ガスを排出しない電気自動車を 3 台導入。うち 1 台が富山消防署へ配備された。
平成 21 年 12 月 9 日	「国際消防救助隊出動体制の基本を定める要綱」及びそれに基づく「国際消防救助隊編成協力市町村に関する基準」の改正に伴い、消防庁長官から国際消防救助隊編成協力市町村の登録を受けるとともに、6 名を国際消防救助隊員に登録した。
平成 21 年 12 月 10 日	水橋消防署が水橋柳寺地内から水橋館町地内へ移転新築し、運用開始した。
平成 21 年 12 月 12 日	水橋消防署竣工式を挙行了た。 広田分団器具置場を鍋田地内に移転新築した。
平成 22 年 2 月 25 日	平成 21 年度総務省消防庁消防団協力事業所表示証を日本カーボンエンジニアリング(株)と、山田村農業協同組合が富山市で初めて受賞し、東京のニッショーホールで伝達式が行われた。
平成 22 年 3 月 14 日	蜷川分団器具置場を同場所において改築した。
平成 22 年 4 月 1 日	富山市消防団として初の女性分団となる富山女性分団（17 名）、大沢野女性分団（20 名）を結成し、辞令交付式を挙行了た。 平成 21 年 12 月 9 日に登録した国際消防救助隊の隊員証交付式を挙行了た。
平成 22 年 5 月 31 日	富山市消防団長の佐伯光一氏が財団法人富山県消防協会長に就任した。
平成 22 年 11 月 12 日	第 22 回全国消防操法大会が愛知県で開催された。 開催場所 愛知県蒲郡市竹谷町太田新町 1-1 蒲郡ボートレース場 出場隊 ポンプ車の部 草島分団 入賞（優良賞）
平成 22 年 12 月 10 日	浜黒崎分団器具置場を同場所において改築した。 保内分団（三田）器具置場を同場所において改築した。
平成 23 年 1 月 30 日	呉羽消防署仮設庁舎を同敷地内に建設し、運用を開始した。
平成 23 年 3 月 11 日	東北地方太平洋沖地震が、14 時 46 分に発生した。 富山市消防局から延べ 39 隊 160 名を富山県緊急消防援助隊へ派遣した。 派遣先は、宮城県名取市。 派遣期間は、3 月 11 日から 4 月 13 日。 地震・津波・原発等の甚大な被害をもたらした、東日本大震災であった。
平成 23 年 4 月 13 日	3 月 11 日から派遣していた緊急消防援助隊富山県隊の解隊式が消防局で行われた。
平成 23 年 5 月 27 日	消防救急無線のデジタル化に係る、「県内の広域化・共同化に係る全体計画」を作成することを目的に、富山県消防救急無線デジタル化協議会が設立・開催された。
平成 23 年 12 月 22 日	神明・呉羽各分団器具置場を同場所において改築した。
平成 23 年 12 月 25 日	呉羽消防署を同場所において改築し、運用を開始した。
平成 24 年 2 月 1 日	宮城県知事及び名取市長から感謝状を受領した。（伝達式）
平成 24 年 3 月 1 日	消防総合指令システム部分更新に伴う運用を開始した。
平成 24 年 3 月 24 日	呉羽消防署竣工式を挙行了た。
平成 25 年 1 月 10 日	山田北部分団器具置場を山田小島地内に新築した。

## 2. 富山市消防局の組織

富山市消防局の組織は、4課8消防署1分署4出張所4分遣所からなり、消防職員は469名（ほか定数外2名、再任用職員4名）、（平成25年4月1日現在 定数474名）となっている。



### 3. 分掌事務

#### ・ 消防局の分掌事務

- 総務課
- (1) 局における富山市行政組織規則第7条第2項に規定する事項
  - (2) 文書に関すること。
  - (3) 職員及び団員の人事に関すること。
  - (4) 職員及び団員の福利厚生に関すること。
  - (5) 職員及び団員の教養訓練に関すること。
  - (6) 職員及び団員の表彰に関すること。
  - (7) 消防施設の整備に関すること。
  - (8) 消防年報に関すること。
  - (9) 局の所掌事務で他の課の主管に属しない事務に関すること。
- 予防課
- (1) 火災予防に関すること。
  - (2) 建築の許認可・確認の同意に関すること。
  - (3) 消防用設備等に関すること。
  - (4) 危険物の規制に関すること。
  - (5) 液化石油ガスその他の高圧ガスの防火指導に関すること。
  - (6) 火災の原因及び損害調査に関すること。
  - (7) 消防広報に関すること。
  - (8) 違反処理に関すること。
- 警防課
- (1) 災害の警戒防御に関すること。
  - (2) 人命救助に関すること。
  - (3) 救急業務に関すること。
  - (4) 水難業務に関すること。
  - (5) 消防機械、装備等の整備及び運用に関すること。
  - (6) 消防水利に関すること。
  - (7) その他警防に関すること。

- 通信指令課
- (1) 火災、救急、救助その他災害出場の指令管制に関する事。
  - (2) 消防通信の運用に関する事。
  - (3) 消防通信施設等の維持管理に関する事。
  - (4) 災害・支援情報等の運用管理に関する事。
  - (5) 消防気象情報に関する事。
  - (6) 火災、救急、救助その他災害の統計に関する事。

・消防署の分掌事務

- 庶務救急課
- (1) 庶務及び消防団の事務に関する事項
  - (2) 人事・サービス及び教養訓練に関する事項
  - (3) 消防施設の管理に関する事項
  - (4) 救急業務に関する事項
  - (5) 他の主管に属しない事項

- 消 防 課
- (1) 災害の警戒防御に関する事項
  - (2) 人命救助及び水難救護に関する事項
  - (3) 消防機械器具等の運用管理に関する事項
  - (4) その他消防に関する事項

- 査 察 課
- (1) 火災予防に関する事項
  - (2) 消防対象物の立入検査に関する事項
  - (3) 建築の許認可・確認同意及び危険物の規則に関する事項
  - (4) 火災の原因及び損害調査に関する事項
  - (5) 液化石油ガス等の防火指導に関する事項
  - (6) その他予防に関する事項

※呉羽消防署、水橋消防署、大沢野消防署、大山消防署、八尾消防署及び婦中消防署にあっては、それぞれ前記に規定する各課の分掌事務を行うものとする。

## 4. 富山市消防団の組織

富山市消防団の組織は、1 団本部 10 方面団 80 コ分団からなり、消防団員は 2,463 名（平成 25 年 4 月 1 日現在定数 2,649 名）となっている。



## 5. 消防相互応援協定の状況

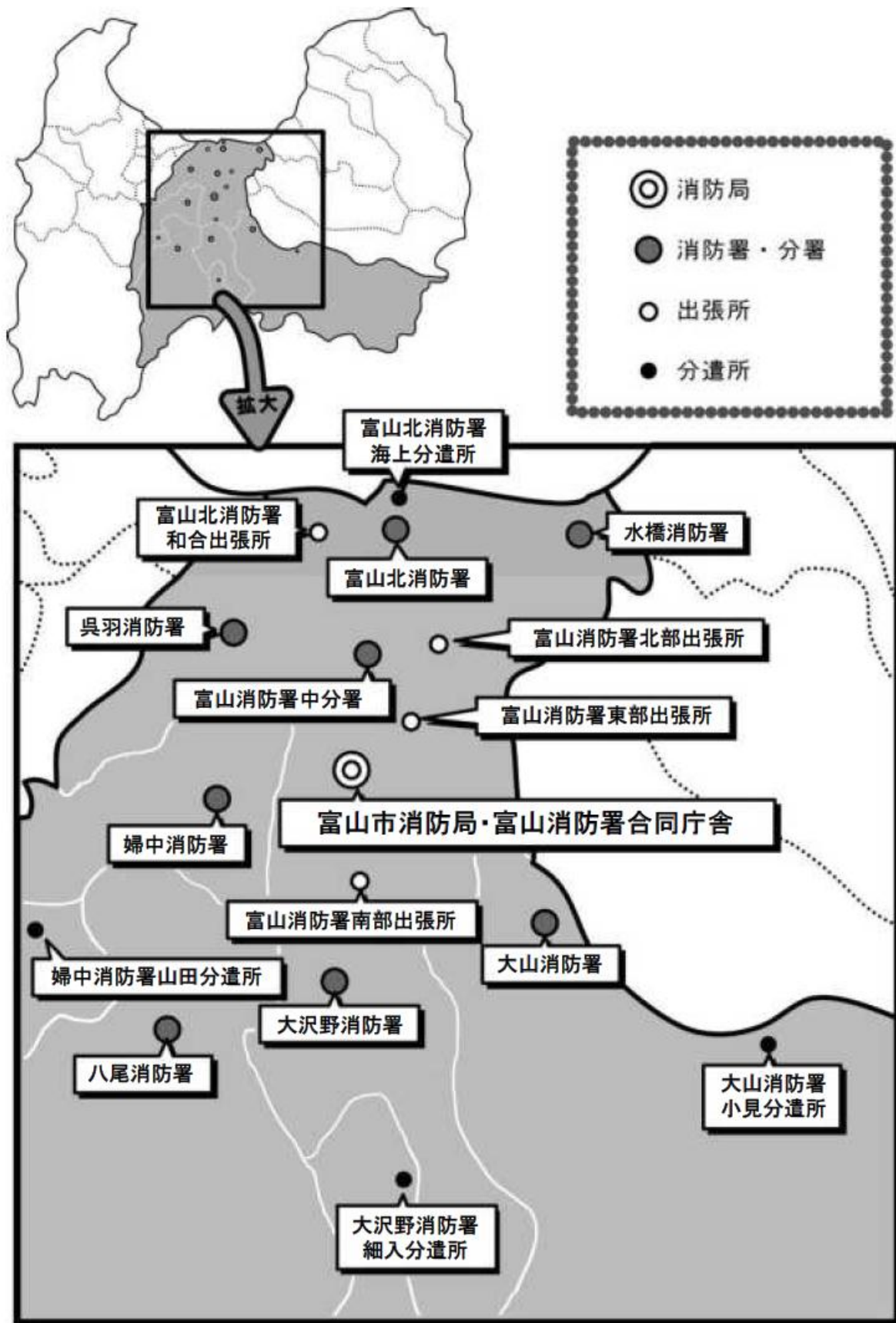
### 応 援 協 定 の 名 称

- ・ 災害時における相互応援協定（川崎市）
- ・ 災害時相互応援協定（高山市）
- ・ 災害時相互応援協定（金沢市、福井市）
- ・ 災害時における相互応援に関する協定（長野市）
- ・ 中核市との災害時相互応援協定
- ・ 富山県市町村消防相互応援協定
- ・ 消防相互応援協定（飛騨市）
- ・ 消防相互応援協定（立山町）
- ・ 高速自動車道北陸自動車道（小杉 IC～富山西 IC）における消防相互応援協定
- ・ 高速自動車道北陸自動車道（流杉スマート IC～立山 IC）における消防相互応援協定
- ・ 富山空港及びその周辺における消化救難活動に関する協定
- ・ 富山県消防防災ヘリコプター支援協定
- ・ 船舶火災の消火活動に関する業務協定
- ・ 富山県石油コンビナート等特別防災区域消防相互応援協定書
- ・ 携帯電話等による 119 番通報の対応に関する協定
- ・ 危険物移送取扱所との防災協定
- ・ ガス漏れ及び爆発事故防止対策に関する協定
- ・ 災害時における富山市と郵便局の協力に関する協定
- ・ 災害時における応急対策業務に関する協定（市建設業協会）
- ・ 災害救助犬の出動に関する協定書

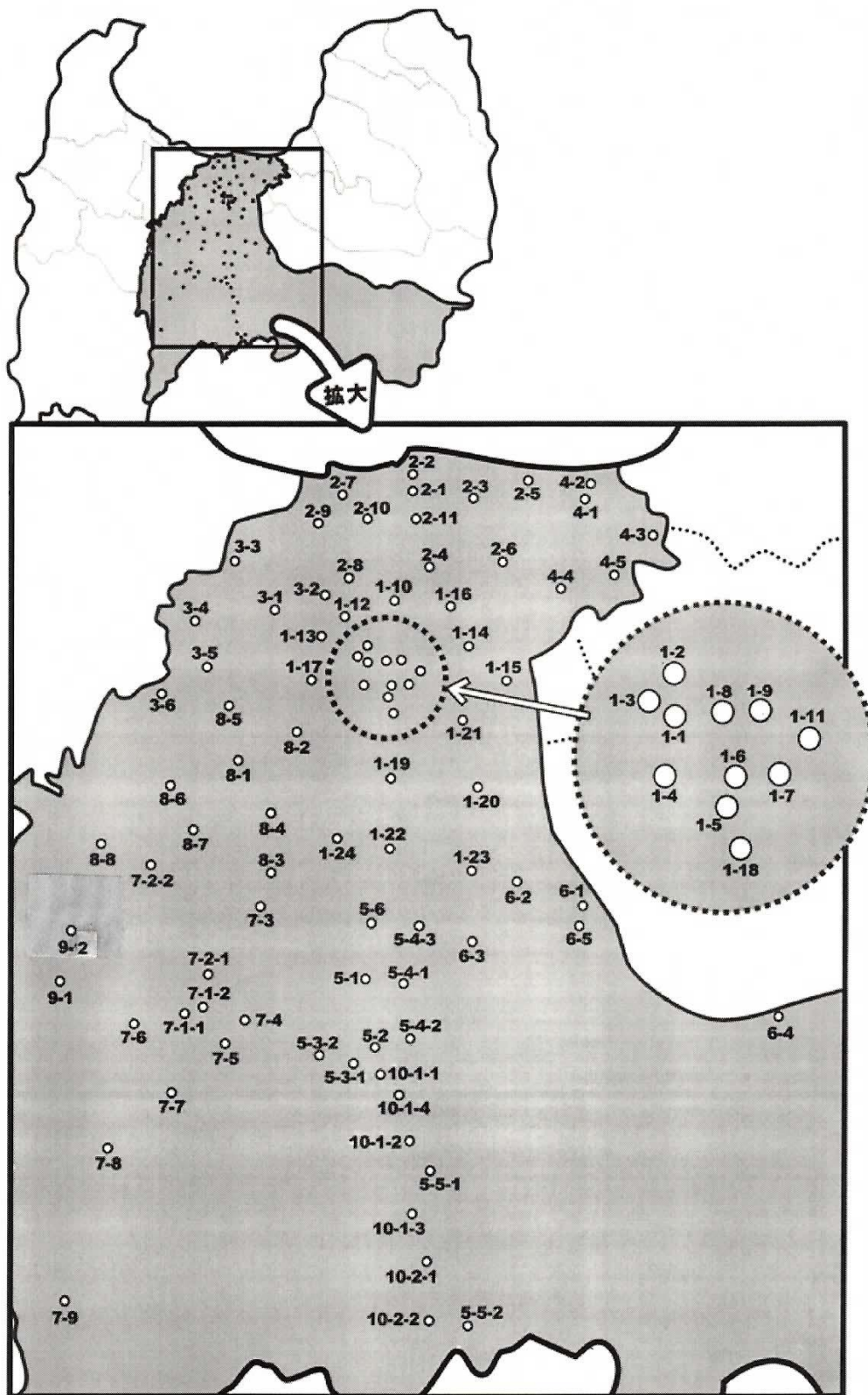


石油コンビナートの災害における訓練風景

## 6. 消防機関配置図



# 7. 消防分団配置図





No.	番号	名 称
1	1-1	富山方面団 総曲輪分団
2	1-2	富山方面団 愛宕分団
3	1-3	富山方面団 安野屋分団
4	1-4	富山方面団 西田地方分団
5	1-5	富山方面団 星井町分団
6	1-6	富山方面団 五番町分団
7	1-7	富山方面団 清水町分団
8	1-8	富山方面団 八人町分団
9	1-9	富山方面団 柳町分団
10	1-10	富山方面団 奥田分団
11	1-11	富山方面団 東部分団
12	1-12	富山方面団 五福分団
13	1-13	富山方面団 桜谷分団
14	1-14	富山方面団 新庄分団
15	1-15	富山方面団 藤ノ木分団
16	1-16	富山方面団 広田分団
17	1-17	富山方面団 神明分団
18	1-18	富山方面団 堀川分団
19	1-19	富山方面団 蛭川分団
20	1-20	富山方面団 太田分団
21	1-21	富山方面団 山室分団
22	1-22	富山方面団 熊野分団
23	1-23	富山方面団 月岡分団
24	1-24	富山方面団 新保分団
25	2-1	北部方面団 岩瀬分団
26	2-2	北部方面団 海上分団
27	2-3	北部方面団 大広田分団
28	2-4	北部方面団 豊田分団
29	2-5	北部方面団 浜黒崎分団
30	2-6	北部方面団 針原分団
31	2-7	北部方面団 四方分団
32	2-8	北部方面団 八幡分団
33	2-9	北部方面団 倉垣分団
34	2-10	北部方面団 草島分団
35	2-11	北部方面団 萩浦分団
36	3-1	呉羽方面団 呉羽分団
37	3-2	呉羽方面団 長岡分団
38	3-3	呉羽方面団 寒江分団
39	3-4	呉羽方面団 老田分団
40	3-5	呉羽方面団 古沢分団
41	3-6	呉羽方面団 池多分団
42	4-1	水橋方面団 水橋西部分団
43	4-2	水橋方面団 水橋中部分団
44	4-3	水橋方面団 水橋東部分団

No.	番号	名 称
45	4-4	水橋方面団 三郷分団
46	4-5	水橋方面団 上条分団
47	5-1	大沢野方面団 上大久保分団
48	5-2	大沢野方面団 笹津分団
49	5-3-1	大沢野方面団 小羽分団須原
50	5-3-2	大沢野方面団 小羽分団下伏
51	5-4-1	大沢野方面団 船峯分団中部
52	5-4-2	大沢野方面団 船峯分団南部
53	5-4-3	大沢野方面団 船峯分団北部
54	5-5-1	大沢野方面団 下夕分団北部
55	5-5-2	大沢野方面団 下夕分団南部
56	5-6	大沢野方面団 大久保分団
57	6-1	大山方面団 上滝分団
58	6-2	大山方面団 大庄分団
59	6-3	大山方面団 福沢分団
60	6-4	大山方面団 小見分団
61	6-5	大山方面団 文殊寺分団
62	7-1-1	八尾方面団 八尾分団上新町
63	7-1-2	八尾方面団 八尾分団東町
64	7-2-1	八尾方面団 保内分団福島
65	7-2-2	八尾方面団 保内分団三田
66	7-3	八尾方面団 杉原分団
67	7-4	八尾方面団 黒瀬谷分団
68	7-5	八尾方面団 卯花分団
69	7-6	八尾方面団 室牧分団
70	7-7	八尾方面団 野積分団
71	7-8	八尾方面団 仁歩分団
72	7-9	八尾方面団 大長谷分団
73	8-1	婦中方面団 速星分団
74	8-2	婦中方面団 鶴坂分団
75	8-3	婦中方面団 宮川分団
76	8-4	婦中方面団 熊野分団
77	8-5	婦中方面団 朝日分団
78	8-6	婦中方面団 古里分団
79	8-7	婦中方面団 神保分団
80	8-8	婦中方面団 音川分団
81	9-1	山田方面団 山田南部分団
82	9-2	山田方面団 山田北部分団
83	10-1-1	細入方面団 細入北分団西笹津
84	10-1-2	細入方面団 細入北分団楡原
85	10-1-3	細入方面団 細入北分団庵谷
86	10-1-4	細入方面団 細入北分団岩稻
87	10-2-1	細入方面団 細入南分団片掛
88	10-2-2	細入方面団 細入南分団猪谷

# 総

# 務



富山市消防局・富山消防署 合同庁舎

社会環境の著しい変化に伴い、地域住民の消防に寄せる期待は、質・量ともに大きく変化をきたしています。

消防機関として、これらに適切に対応するため、消防施設及び人員の効率的・重点的な整備充実に配慮しながら業務推進に努めています。

## 1. 消防予算

### (1) 市一般会計予算と消防予算との比較

(千円)

年度	区分	一般会計予算(A)	消防予算(B)	比率(B/A)%
25	当初予算	152,436,424	4,376,282	2.9

### (2) 消防予算と職員・人口・世帯数との比較

年度	消防費 (千円)	消防職員1人当り		人口1人当り		1世帯当り	
		実数	1人当り(千円)	人口数	1人当り(円)	世帯数	世帯当り(円)
25	4,376,282	469	9,331	420,496	10,407	167,942	26,058

### (3) 消防予算使途別比較

年度	消防費 (千円)	人件費と物件費			
		人件費(千円)	比率(%)	物件費等(千円)	比率(%)
25	4,376,282	3,199,206	73.1	1,177,076	26.9

## (4)平成 25 年度消防予算

## 平成 25 年度 消 防 予 算

## 歳 入

(単位：千円)

款項	目	本年度	節		説明
			区分	金額	
13.使用料及び 手数料		14,822		14,822	
1.使用料		280		280	
	8. 消防使用料	280	1.消防使用料	280	敷地占有料
2.手数料		14,542		14,542	
	6. 消防手数料	14,542	1.消防手数料	14,542	1.危険物許認可等手数料 2.証明手数料
14.国庫支出金		55,955		55,955	
2.国庫補助金		55,955		55,955	
	8. 消防費 補助金	17,343		17,343	緊急消防援助隊設備整備費補助金
	10.石油貯蔵 施設立地対 策等交付金	38,612		38,612	1.40mはしご車分解整備 2.可燃性ガス測定器 3.空気呼吸器 4.潜水器具 5.新採職員防火衣等一式 6.衛星携帯電話 7.消防ポンプ自動車

款 項	目	本年度	節		説 明
			区分	金額	
15. 県 支 出 金		9,833		9,833	
2. 県 補 助 金		9,833		9,833	
	8.消 防 費 補 助 金	9,833	1.消 防 費 補 助 金	9,833	1.富山県まちづくり総合支援事業費補助金 2.富山県消防団活動活性化事業費補助金 3.消防車両等整備事業費補助金
18. 諸 収 入		83,003		83,003	
6. 雑 入		83,003		83,003	
	3.雑 入	83,003	3.雑 入	83,003	1.高速自動車国道救急業務費収入 2.消防団員等公務災害補償責任契約共済基金収入 3.消防団員退職報償金収入 4.雇用保険料戻入金 5.その他の雑入
19. 市 債		273,000		273,000	
1. 市 債		273,000		273,000	
	7.消 防 債	273,000	1.消 防 債	273,000	1.一般補助施設整備等事業債 2.防災基盤整備事業債 3.施設整備事業債 4.消防・防災施設整備事業債

目	本年度	本年度の財源内訳			一般財源	節		説明
		特定財源				区分	金額	
		国(県)支出金	地方債	その他				
1 常備消防費	3,615,520	9,462	26,000	37,336	3,542,722	2. 給料	1,718,448	
						3. 職員手当等	929,268	
						4. 共済費	551,506	
						5. 災害補償費	1	
						7. 賃金	1,158	
						8. 報償費	1,708	
						9. 旅費	3,826	普通旅費 特別旅費
						11. 需用費	112,195	消耗品費 その他の需用費
						12. 役務費	37,418	通信運搬費 その他の役務費
						13. 委託料	108,545	危険物保安技術協会審査委託料 庁舎清掃等委託料
						14. 使用料及び賃借料	103,106	発信地表示装置回線等使用料他 寝具借上料等
						16. 原材料費	150	救助訓練塔補強材料費
						18. 備品購入	11,230	消防活動用資機材他
						19. 負担金補助及び交付金	33,666	県消防学校入校負担金 県消防長会負担金、その他の負担金・補助金、用水負担金
22. 補償、補填及び賠償金	1							
27. 公課費	3,294	免許登録費 重量税						

目	本年度	本年度の財源内訳				節		説明
		特定財源			一般財源	区分	金額	
		国(県)支出金	地方債	その他				
2 非常備消防費	378,406	1,000	8,100	60,489	308,817	1.報酬	201,602	職務手当 出場手当 技術手当
						5.災害補償費	7,442	災害補償費
						8.報償費	56,443	消防団員退職報償金 その他の報償費
						9.旅費	577	費用弁償
						11.需用費	27,803	消防品費 その他の需用費
						12.役務費	2,247	通信運搬費 その他の役務費
						13.委託料	610	消防出初式業務委託料 その他の委託料
						14.使用料及び賃借料	2,019	放送受信料 借地料
						16.原材料費	140	消防団操法大会設営資材費
						18.備品購入費	5,000	消防用ホース購入費
						19.負担金補助及び交付金	72,342	消防団員等公務災害補償等共済基金掛金 その他の負担金 分団運営交付金
						27.公課費	2,181	重量税

目	本年度	本年度の財源内訳				節		説明
		特定財源			一般財源	区分	金額	
		国(県)支出金	地方債	その他				
3 消防施設費	382,356	55,326	238,900	0	88,130	9. 旅 費	11	消防車両中間検査旅費
						11. 需 用 費	57,512	防火水槽等修繕費 消防ポンプ車等修繕費 庁舎等修繕費
						12. 役 務 費	72	自賠償保険料
						13. 委 託 料	12,020	防火水槽設計等委託料 分団器具置場建設関係委託料
						14. 使用料及び賃借料	657	車両リース料
						15. 工 事 請 負 費	75,000	防火水槽新設等工事費 分団器具置場建設工事
						18. 備 品 購 入 費	202,400	高規格救急車購入費 消防ポンプ車購入費
						19. 負担金補助及び交付金	34,054	消火栓新・増設補修等負担金 農業集落排水負担金
						27. 公 課 費	530	重量税
計	4,376,282	65,788	273,000	97,825	3,939,669			

(5) 消防職員の特殊勤務手当

(平成 25 年度)

種 類	支 給 基 準		対 象 業 務(従事者)
消 防 業 務 手 当	1回につき	300円	火災消火等の作業従事者
	1回につき	400円	火災等出動の運転従事者、10m以上の高所作業従事者及び救助業務従事者
	1回出動につき	400円	救急救命業務(救急救命士)
	1回出動につき	200円	救急業務
	1回につき	750円	水難救護業務(潜水業務以外は2時間以上)
	日額	200円	消防艇業務
深 夜 ・ 早 朝 業 務 手 当	1回につき	410円	深夜又は早朝の勤務
現 場 技 術 指 導 手 当	日額	400円	作業環境が劣悪な場所での作業従事者
	日額	250円	冬期間における屋外での工事監督、技術指導等業務従事者
用 地 交 渉 等 手 当	日額	500円	用地交渉業務



## 2. 消防庁舎の状況

名称	所在地	敷地面積 ㎡	種別	構造	建築面積 ㎡	延べ面積 ㎡	竣工年月
消防局 富山消防署 合同庁舎	今泉191の1	6,535.95	庁舎	SRC造3階建	1,435.78	4,421.08	H1/11月
			車庫	S造平屋建	149.25		
富山消防署 中分署	奥田町20の22	1,918.78	庁舎	RC造2階建	614.01	1253.97	H8/3月
			機械室	S造平屋建	40.00	40.00	
富山消防署 東部出張所	中市二丁目 8の70	3,199.99	庁舎	S造2階建	553.67	891.29	H18/6月
富山消防署 南部出張所	悪王寺25の1	1,524.76	庁舎	RC造2階建	291.50	384.05	S53/3月
富山消防署 北部出張所	上飯野28の2	1,814.00	庁舎	RC造2階建	284.27	384.33	S55/3月
			ポンプ性能検査場	S造平屋建	156.00	156.00	
富山北消防署	高島町一丁目 10の30	4,423.00	庁舎	RC造2階建	989.83	1,552.37	H11/9月
			倉庫	S造2階建	81.60	135.47	
富山北消防署 和合出張所	四方荒屋 1701	1,737.00	庁舎	RC造2階建	363.01	464.80	S49/3月
			倉庫	RC造平屋建	77.50	77.50	
富山北消防署 海上分遣所	岩瀬入船町 1の6	124.01	庁舎	S造2階建	103.32	206.64	S55/12月
呉羽消防署	呉羽町 2417の5	5,445.49	庁舎	S造2階建	922.86	1,352.53	H23/12月
水橋消防署	水橋館町 420の1	5,457.51	庁舎	S造2階建	858.26	1,188.90	H21/11月
			災害対応資機材 専用倉庫	S造2階建	100.00	150.00	
大沢野消防署	上二杉202	6,056.45	庁舎	RC造2階建	704.63	1,194.55	S53/9月
大沢野消防署 細入分遣所	楡原1101の1		庁舎	S造平屋建	231.40	219.22	H18/12月
大山消防署	花崎737	7,184.50	庁舎	RC造2階建	988.80	1,487.26	S60/7月
大山消防署 小見分遣所	小見255の15	1,515.64	庁舎	S造平屋建	251.71	245.11	H20/3月
八尾消防署	八尾鏡町 595の5	3,710.00	庁舎	RC造2階建	409.55	763.70	S51/12月
婦中消防署	婦中町笹倉 128	5,477.22	庁舎	RC造2階建	1,225.67	2,095.25	H7/12月
			倉庫	S造2階建	113.56	184.10	
			ポンプ性能検査場	RC造平屋建	2.42	2.42	
婦中消防署 山田分遣所	山田小島 2697の4	860.26	庁舎	S造平屋建	256.45	250.13	H19/11月

### 3. 職員の配置状況

(平成 25 年 4 月 1 日)

	計	外 再 任 用 職 員	消 防 吏 員									
			消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	(再 任 用 職 員 掲 げ )	消 防 副 士 長	消 防 士	
定 数	474											
合 計	469	4	1	8	16	53	94	147	4	6	144	
消 防 局	消防局長・次長	2	1	1								
	総務課	13			1	4	2	6				
	総務課付	16				2	1	1			12	
	予防課	12			1	2	3	6				
	警防課	11			2	1	5	3				
	通信指令課	22			2	4	4	12				
小 計	76		1	1	6	13	15	28			12	
富 山 署	本 署	69		1	3	8	13	21			23	
	中分署	27			1	4	5	7			10	
	東部出張所	19				1	4	6			8	
	南部出張所	17				1	4	6			6	
	北部出張所	17				1	4	6			6	
	小 計	149			1	4	15	30	46			53
富 山 北 署	本 署	35		1	1	10	3	10			10	
	和合出張所	19				1	4	8		2	4	
	海上分遣所	4					4					
	小 計	58		1	1	11	11	18		2	14	
吳 羽 署	27			2	2	5	9			9		
水 橋 署	27		1		3	5	9		1	8		
大 沢 野 署	本 署	28	1	1	1	2	5	8	1	2	8	
	細入分遣所	8					2	2			4	
	小 計	36	1	1	1	2	7	10	1	2	12	
大 山 署	本 署	28	1	1	1	2	6	7	1		10	
	小見分遣所	8					2	2			4	
	小 計	36	1	1	1	2	8	9	1		14	
八 尾 署	27	1	1		3	6	8	1		9		
婦 中 署	本 署	28		1	1	2	5	9		1	9	
	山田分遣所	7	1				2	1	1		4	
	小 計	35	1	1	1	2	7	10	1	1	13	

※富山県派遣者 2 名（県消防学校・副校長、3 年派遣教官）は、定数外職員のため含まず。

※総務課付：富山県派遣者 2 名（富山県防災航空センター 2 名）、救急救命士東京研修所入校者 1 名、富山県消防学校初任科入校者 1 2 名、休職者 1 名

## 4. 職員の年齢状況

(平成 25 年 4 月 1 日)

	計	消防吏員								年齢別構成率
		消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	
平均年齢	37.1	56	58.1	55	51.9	44.9	34.8	57.5	24.7	
職員数	469	1	8	16	53	94	147	6	144	
18歳以上21歳未満	11								11	2.3
21 " 26 "	75						1		74	16.0
26 " 31 "	103						44		59	22.0
31 " 36 "	57					3	54			12.2
36 " 41 "	60					31	29			12.79
41 " 46 "	32				5	21	6			6.82
46 " 51 "	35				16	16	3			7.46
51 " 56 "	40			9	17	13	1			8.53
56歳以上	56	1	8	7	15	10	9	6		11.94

※定数外職員 2 名、再任用職員 3 名除く

## 5. 職員の勤続年数状況

(平成 25 年 4 月 1 日)

	計	消防吏員								年齢別構成率
		消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	
平均勤続年数	16.6	33	36.6	32.3	32.2	24.8	14.4	37.8	3.8	
職員数	469	1	8	16	53	94	147	6	144	
5年未満	82								82	17.5
5年以上10年未満	112						50		62	23.9
10 " 15 "	47					4	43			10.0
15 " 20 "	44					20	24			9.4
20 " 25 "	49				2	31	16			10.4
25 " 30 "	26				13	10	3			5.5
30 " 35 "	48	1	1	10	19	15	2			10.2
35年以上	61		7	6	19	14	9	6		13.0

※定数外職員 2 名、再任用職員 3 名除く

## 6. 職員の任免状況

階級別 区分		計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
平成25年度	採 用	12								12
	昇 任	39	1	1	5	9	10	13		
平成24年度	退 職	11	1	4	1	2			3	

## 7. 職員の公務災害発生状況

(平成 24 年度)

区分	療養期間	計	1週間未満	1週間以上 2週間未満	2週間以上	災害別構成率 (%)
	計	1			1	100.0
	火 災	0				0.0
	救 急	0				0.0
	訓 練	0				0.0
	その他	1			1	100.0

※災害別構成率は、小数点第2位切り捨て

## 8. 消防音楽隊

### (1) 活動状況

(平成24年度)

活動内容	計	消防関係	市関係	その他	訓練
活動数	78	4	3	12	59

※通常訓練の他、パート訓練も随時実施。(活動数にパート訓練は含まず)

### (2) 組織表

(平成25年4月1日)

計	隊長	副隊長	楽長	副楽長	隊員
36	1	(1)	(2)	(2)	35

( ) は兼務

### (3) 構成表

パート別	計	隊長	フルツ   コ トロ	ソ プラ ノ サク クス	アル ト サク クス	テ ナー サク クス	バリ トン サク クス	ト ラン ペ ット	ホ ル ン	ユ ー ホ ニ ユ ーム	ト ロ ン ポ ーン	チ ユ ー バ	パー カ ッ シ ョ ン
実数	36	1	0	2	3	2	1	5	4	3	4	2	9

### (4) カラーガード隊 (愛称スノーフェアリス)

私たちは平成元年8月の富山市制100周年記念「消防防災フェスティバル」に消防音楽隊の専属サークルとして発足しました。

その後、平成3年4月にカラーガード隊員を広報担当女性消防団員に任命し、現在は「消防出初式」や「チンドンパレード」などにカラーガード演技での出演や、楽器の演奏など、各種行事やイベントなどに幅広く参加しております。



カラーガード隊 11名 (平成25年4月1日)

# 予 防

市民一人ひとりの防火・防災に対する意識の高揚を図るとともに、「住宅防火訪問」「出前講座」等による防火指導及び住宅用火災警報器の設置促進を図り、住宅防火の推進に努めました。

また、火災・地震等の災害時においても適切な行動がとれるよう消火器使用体験実習や煙中体験などを通して市民の防災行動力の向上に努めました。

事業所等に対しては、防火安全対策の推進に自主保安管理の徹底等の指導を行いました。

さらに、「女性防火クラブ」「少年消防クラブ」「幼年消防クラブ」の育成強化に努めるとともに、地域の防火・防災意識の高揚に努めました。



住民参加による消火訓練

## 1. 政令別表第1に基づく防火対象物状況

(平成25年3月31日)

防火対象物数計	富山	富山北	呉羽	水橋	大沢野	大山	八尾	婦中
12,728	7,809	1,225	722	433	582	312	555	1,090

## 2. 中高層（地下）建物状況

(平成25年3月31日)

		計	富山	富山北	呉羽	水橋	大沢野	大山	八尾	婦中
地 上	計	769	664	35	24	5	9	5	11	16
	5階	307	234	25	15	2	5	3	10	13
	6階	152	137	4	3	2	1	1	1	3
	7階	103	93	3	4		3			
	8階	54	51	2				1		
	9階	43	40	1	2					
	10階	42	41			1				
	11階	26	26							
	12階	6	6							
	13階	3	3							
	14階	26	26							
	15階	3	3							
	18階	1	1							
	19階	1	1							
	23階	1	1							
	26階	1	1							
地 下	計	436	306	14	19	5	31	21	26	14
	1階	392	285	12	19	5	24	16	17	14
	2階	36	20	2			5	4	5	
	3階	3	1						2	
	4階	4					2		2	
	5階	0								
	6階	1						1		

### 3. 消防法第7条に基づく建築同意事務状況

(平成24年度)

建築同意数計	予防課	富山	富山北	呉羽	水橋	大沢野	大山	八尾	婦中
1,837	108	1,088	200	80	47	106	32	58	118

### 4. 危険物製造所等の施設数

(平成25年3月31日)

製造所等	署別	富山	富山北	呉羽	水橋	大沢野	大山	八尾	婦中
	計	2,345	1,016	483	101	100	119	72	141
製造所	24	4	8	0	0	0	0	1	11
貯蔵所	1,701	727	364	68	77	91	47	111	216
取扱所	620	285	111	33	23	28	25	29	86

### 5. 法令に基づく届出処理状況

(平成24年度)

届出処理件数計	予防課	富山	富山北	呉羽	水橋	大沢野	大山	八尾	婦中
10,753	143	4,670	1,379	872	504	725	512	723	1,225

### 6. 住宅防火訪問等実施状況

(平成24年度)

	計	富山	富山北	呉羽	水橋	大沢野	大山	八尾	婦中
計	10,492	4,052	204	1,184	1,298	714	994	722	1,324
一般住宅	7,729	2,730	※0	915	1,132	490	752	639	1,071
ひとり暮らし 高齢者世帯	2,393	1,139	204	249	91	215	186	71	238
高齢者世帯	370	183	※0	20	75	9	56	12	15

※住宅用火災警報器設置調査実施 (12,391世帯)



## 7. 防火研修会等開催状況

(平成24年度)

区 分	対 象	回 数	延 べ 人 数
出 前 講 座	一 般	101	3,123
防 火 教 室	高 齢 者	26	728
消 火 器 体 験 実 習 会	一 般	65	3,613
防 火 管 理 研 修 会	事 業 所	24	1,100
防 火 管 理 甲 種 再 講 習	一 般	2	88
防 災 管 理 新 規 講 習	一 般	1	32

## 8. 広報活動実施状況

(平成 24 年度)

区分	実施日及び期間
危 険 物 安 全 週 間	平成24年 6月 3日 ~ 6月 9日
防 災 の 日 ( 防 災 週 間 )	9月 1日 (8月30日~9月 5日)
救 急 の 日 ( 救 急 医 療 週 間 )	9月 9日 (9月 9日~9月15日)
1 1 9 番 の 日	11月 9日
秋 の 火 災 予 防 運 動	11月 9日 ~ 11月15日
歳末警戒 消 防 通 常 警 戒 消 防 特 別 警 戒	12月21日 ~ 12月27日 12月28日 ~ 12月31日
消 防 出 初 め 式	平成25年 1月 6日
消 防 艇 出 初 め 式	1月 6日
第 5 9 回 文 化 財 防 火 デ ー	1月26日
消 防 記 念 日	3月 7日
春 の 火 災 予 防 運 動	3月20日 ~ 3月26日

## 9. 幼年消防クラブの結成状況

(平成25年4月1日)

	計	富山	富山北	呉羽	水橋	大沢野	大山	八尾	婦中
クラブ数	124	56	13	10	7	10	6	8	14
クラブ員数	10,146	5,742	1,091	571	277	540	212	498	1,215

## 10. 少年消防クラブの結成状況

(平成25年4月1日)

	計	富山	富山北	呉羽	水橋	大沢野	大山	八尾	婦中
クラブ数	91	36	13	7	7	6	5	6	11
クラブ員数	15,064	7,756	2,019	864	570	923	419	830	1,683

## 11. 女性防火クラブの結成状況

(平成25年4月1日)

	計	富山	富山北	呉羽	水橋	大沢野	大山	八尾	婦中
クラブ数	69	30	9	10	3	6	4	5	2
クラブ員数	34,447	23,982	8,018	1,544	123	95	96	551	38

# 警

# 防

市民の生命・財産を火災その他の災害から保護するため、火災  
防御計画の樹立・見直しや各種の訓練を実施しました。

消防装備としては、災害現場活動における安全面と機能面の充  
実を図るとともに、消防体制の強化を図りました。

消防車両については、水槽付消防ポンプ車・高規格救急車等を  
更新整備して災害出動体制の強化を図りました。

消防水利については、防火水槽、消火栓を新設し、消防水利の  
充実強化を図りました。

また、防火水槽、消火栓、標識の修繕等、消防水利の保全に努  
めました。



火災防御訓練

# 1. 消防車両等配置状況

(平成25年4月1日)

種別	ポンプ車・特殊車・救急車・他																				船舶			
	計	普通ポンプ車	水槽付ポンプ車	屈折梯子車	梯子車	化学学車	大型高所放水車	泡原液搬送車	高発泡車	救助工工作車	小型動力ポンプ付水槽車	支援車	救急車	隊員搬送車	防災指導車	資機材搬送車	小型動力ポンプ積載車	燃料補給車	指揮車	広報車		その他		
所属別	計	201	92	15	1	3	4	1	1	1	3	1	1	19	1	2	7	11	1	9	1	27	1	
常備	小計	111	13	15	1	3	4	1	1	1	3	1	1	19	1	2	7	2	1	9	1	25	1	
	消防局	17	2	3										3	1	1				1			6	
	富山消防署	18	1	1	1	1				1	1	1	1	1		1	1	1		1	1		4	
	〃中分署	6	1			1	1							1									2	
	〃東部出張所	4		1		1								1									1	
	〃南部出張所	3		1										1									1	
	〃北部出張所	3		1										1									1	
	富山北消防署	7	1				1				1			1			1			1			1	
	〃和合出張所	6		1			1	1	1					1									1	
	〃海上分遣所	1															1							1
	呉羽消防署	6	1	1										1				1		1			1	
	水橋消防署	5	1	1										1						1			1	
	大沢野消防署	6	1	1							1			1						1			1	
	〃細入分遣所	2	1											1										
	大山消防署	8	1	1										1			2		1	1			1	
	〃小見分遣所	2	1											1										
	八尾消防署	6	1	1										1			1			1			1	
	婦中消防署	9		2			1							1			1			1			3	
	〃山田分遣所	2	1											1										
非常備	小計	90	79	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	2	0	
	富山方面団	24	24																					
	北部方面団	11	11																					
	呉羽方面団	6	6																					
	水橋方面団	5	5																					
	大沢野方面団	10	7														3							
	大山方面団	5	5																					
	八尾方面団	11	9															2						
	婦中方面団	8	8																					
	山田方面団	2	2																					
細入方面団	8	2															4					2		

## 2. 所属別車両一覧

(1) 常備

(平成25年4月1日)

所 属	車 両 名 称 等	型 別 等	ポンプ性能
消 防 局	消 防 局 乗 用 車		
	消 防 局 指 揮 車		
	消 防 局 予 防 1 号 車		
	消 防 局 予 防 2 号 車		
	消 防 局 予 防 3 号 車		
	消 防 局 隊 員 搬 送 車		
	消 防 局 救 急 指 導 者		
	消 防 局 1 号 車	水 I - A	A - 2
	消 防 局 2 号 車	水 I - A	A - 1
	消 防 局 3 号 車	水 I - A	A - 2
	消 防 局 4 号 車	C D - I	A - 2
	消 防 局 5 号 車	C D - I	A - 2
	消 防 局 救 急 1 号 車	高 規 格	
	消 防 局 救 急 2 号 車	高 規 格	
	消 防 局 救 急 3 号 車	高 規 格	
	消 防 局 連 絡 1 号 車		
	消 防 局 連 絡 2 号 車		
富 山 署	富 山 1 号 車	水 I - A	A - 2
	富 山 2 号 車	C D - I	A - 2
	富 山 水 槽 車	Ⅱ型(10t)	B - 2
	富 山 救 助 工 作 車	Ⅲ 型	
	富 山 支 援 車	車 両 一 体 型	
	富 山 屈 折 梯 子 車	1 5 m 級	A - 2
	富 山 4 0 m 梯 子 車	3 8 m 級	A - 2
	富 山 高 発 泡 車		
	富 山 救 急 車	高 規 格	
	富 山 指 揮 車		
	富 山 査 察 1 号 車		
	富 山 査 察 2 号 車		
	富 山 査 察 3 号 車		
	富 山 連 絡 車		
	富 山 資 機 材 搬 送 車		
	富 山 防 火 広 報 車		
	富 山 防 災 指 導 車		
富 山 小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車			

所 属	車 両 名 称 等	型 別 等	ポンプ性能
中 分 署	中 分 1 号 車	Ⅱ 型	A - 2
	中 分 2 号 車	C D - I	A - 2
	中 分 救 急 車	高 規 格	
	中 分 5 0 m 梯 子 車	3 8 m 級	
	中 分 查 察 車		
	中 分 連 絡 車		
東 部 出 張 所	東 部 車	水 I - A	A - 2
	東 部 救 急 車	高 規 格	
	東 部 1 5 m 梯 子 車	1 5 m 級	
	東 部 連 絡 車		
南 部 出 張 所	南 部 車	水 I - A	A - 2
	南 部 救 急 車	高 規 格	
	南 部 連 絡 車		
北 部 出 張 所	北 部 車	水 I - A	A - 2
	北 部 救 急 車	高 規 格	
	北 部 連 絡 車		
富 山 北 署	富 山 北 1 号 車	Ⅱ 型	A - 2
	富 山 北 2 号 車	C D - I	A - 2
	富 山 北 救 助 工 作 車	Ⅱ 型	
	富 山 北 救 急 車	高 規 格	
	富 山 北 指 揮 車		
	富 山 北 查 察 車		
	富 山 北 資 機 材 搬 送 車		
和 合 出 張 所	和 合 車	水 I - A	A - 2
	和 合 高 所 放 水 車	大 型	A - 2
	和 合 大 型 化 学 車	大 I 型	A - 1
	和 合 泡 原 液 搬 送 車	7 t	B - 3
	和 合 救 急 車	高 規 格	
	和 合 連 絡 車		
海 上 分 遣 所	海 上 車		
吳 羽 署	吳 羽 1 号 車	水 I - A	A - 2
	吳 羽 2 号 車	C D - I	A - 2
	吳 羽 救 急 車	高 規 格	
	吳 羽 指 揮 車		
	吳 羽 查 察 車 兼 連 絡 車		
	吳 羽 小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車		

所 属	車 両 名 称 等	型 別 等	ポンプ性能
水 橋 署	水 橋 1 号 車	水 I - A	A - 2
	水 橋 2 号 車	C D - I	A - 2
	水 橋 救 急 車	高 規 格	
	水 橋 指 揮 車		
	水 橋 査 察 車		
大 沢 野 署	大 沢 野 1 号 車	水 I - A	A - 2
	大 沢 野 2 号 車	C D - I	A - 2
	大 沢 野 救 急 車	高 規 格	
	大 沢 野 救 助 工 作 車	II 型	
	大 沢 野 指 揮 車		
	大 沢 野 査 察 車		
細 入 分 遣 所	細 入 車	C D - I	A - 2
	細 入 救 急 車	高 規 格	
大 山 署	大 山 1 号 車	水 I - A	A - 2
	大 山 2 号 車	C D - I	A - 1
	大 山 資 機 材 搬 送 1 号 車		
	大 山 資 機 材 搬 送 2 号 車		
	大 山 救 急 車	少 量 口 - リ -	
	大 山 燃 料 補 給 車		
	大 山 査 察 車		
小 見 分 遣 所	小 見 車	C D - I	A - 2
	小 見 救 急 車	高 規 格	
八 尾 署	八 尾 1 号 車	水 I - A	A - 2
	八 尾 2 号 車	C D - I	A - 2
	八 尾 資 機 材 搬 送 車		
	八 尾 救 急 車	高 規 格	
	八 尾 指 揮 車		
	八 尾 査 察 車 兼 連 絡 車		
婦 中 署	婦 中 1 号 車	水 I - A	A - 2
	婦 中 2 号 車	水 I - A	A - 1
	婦 中 化 学 車	IV 型	A - 1
	婦 中 放 水 砲 車		
	婦 中 救 急 車	高 規 格	
	婦 中 資 機 材 搬 送 車		
	婦 中 指 揮 車		
	婦 中 査 察 車		
	婦 中 連 絡 車		
山 田 分 遣 所	山 田 車	C D - I	A - 2
	山 田 救 急 車	高 規 格	

## (2) 非常備

所 属	車 両 名 称	形 状 等	ポンプ性能
富 山 方 面 団	総 曲 輪	C D - I	A - 2
	愛 宕 岩	C D - I	A - 2
	安 野 屋	C D - I	A - 2
	西 田 地 方	C D - I	A - 2
	星 井 町	C D - I	A - 2
	五 番 町	C D - I	A - 2
	清 水 町	C D - I	A - 2
	八 人 町	C D - I	A - 2
	柳 町	C D - I	A - 2
	奥 田	C D - I	A - 2
	東 部	C D - I	A - 2
	五 福	C D - I	A - 2
	桜 谷	C D - I	A - 2
	新 庄	C D - I	A - 2
	藤 ノ 木	C D - I	A - 2
	広 田	C D - I	A - 2
	神 明	C D - I	A - 2
	堀 川	C D - I	A - 2
	蟻 川	C D - I	A - 2
	太 田	C D - I	A - 2
山 室	C D - I	A - 2	
熊 野	C D - I	A - 2	
月 岡	C D - I	A - 2	
新 保	C D - I	A - 2	
北 部 方 面 団	岩 瀬	C D - I	A - 2
	大 広 田	C D - I	A - 2
	豊 田	C D - I	A - 2
	浜 黒 崎	C D - I	A - 2
	針 原	C D - I	A - 2
	四 方	C D - I	A - 2
	倉 垣	C D - I	A - 2
	八 幡	C D - I	A - 2
	草 島	C D - I	A - 2
	海 上	C D - I	A - 2
	萩 浦	C D - I	A - 2
呉 羽 方 面 団	呉 羽	C D - I	A - 2
	長 岡	C D - I	A - 2
	寒 江	C D - I	A - 2
	老 田	C D - I	A - 2
	古 沢	C D - I	A - 2
	池 多	C D - I	A - 2
水 橋 方 面 団	水 橋 西 部	C D - I	A - 2
	水 橋 中 部	C D - I	A - 2
	水 橋 東 部	C D - I	A - 2
	三 郷	C D - I	A - 2
	上 条	C D - I	A - 2



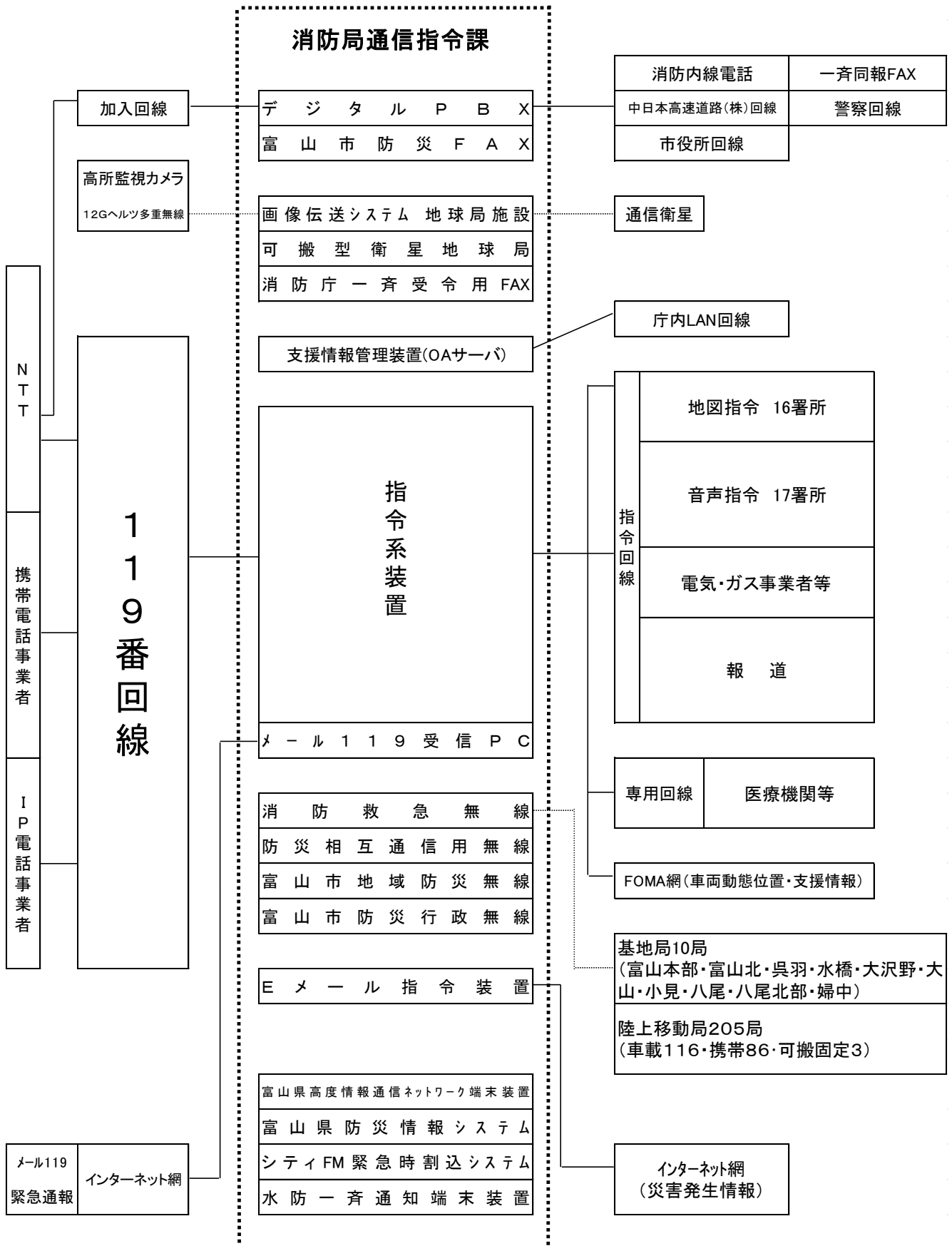
所 属	車 両 名 称	形 状 等	ポンプ性能
大 沢 野 方 面 団	上 大 久 保	C D - I	A - 2
	笹 津	C D - I	A - 2
	小 羽 ( 須 原 )	C D - I	A - 2
	小 羽 ( 下 伏 )	ト ラ ッ ク	B 3 積 載
	船 峠 ( 中 部 )	C D - I	A - 2
	船 峠 ( 南 部 )	ト ラ ッ ク	B 3 積 載
	船 峠 ( 北 部 )	ト ラ ッ ク	B 3 積 載
	下 夕 ( 北 部 )	C D - I	A - 2
	下 夕 ( 南 部 )	C D - I	A - 2
	大 久 保	C D - I	A - 2
細 入 方 面 団	細 入 北 ( 楡 原 )	C D - I	A - 2
	細 入 北 ( 西 笹 津 )	ト ラ ッ ク	B 3 積 載
	細 入 北 ( 庵 谷 )	ト ラ ッ ク	B 3 積 載
	細 入 北 ( 岩 稻 )	ト ラ ッ ク	B 3 積 載
	細 入 北	ト ラ ッ ク	
	細 入 南 ( 猪 谷 )	C D - I	A - 2
	細 入 南 ( 片 掛 )	ト ラ ッ ク	B 3 積 載
	細 入 南	ト ラ ッ ク	
大 山 方 面 団	上 滝	C D - I	A - 2
	大 庄	C D - I	A - 2
	福 沢	C D - I	A - 2
	小 見	C D - I	A - 2
	文 殊 寺	C D - I	A - 2
八 尾 方 面 団	八 尾 ( 1 部 )	C D - I	A - 2
	八 尾 ( 2 部 )	C D - I	A - 2
	保 内	C D - I	A - 2
	保 内 ( 三 田 )	ト ラ ッ ク	B 3 積 載
	杉 原	C D - I	A - 2
	黒 瀬 谷	C D - I	A - 2
	卯 花	C D - I	A - 2
	室 牧	C D - I	A - 2
	野 積	C D - I	A - 2
	仁 歩	C D - I	A - 2
	大 長 谷	ト ラ ッ ク	B 3 積 載
婦 中 方 面 団	速 星	C D - I	A - 2
	鶉 坂	C D - I	A - 2
	宮 川	C D - I	A - 2
	熊 野	C D - I	A - 2
	朝 日	C D - I	A - 2
	古 里	C D - I	A - 2
	神 保	C D - I	A - 2
	音 川	C D - I	A - 2
山 田 方 面 団	山 田 南 部	C D - I	A - 2
	山 田 北 部	C D - I	A - 2

# 通信指令

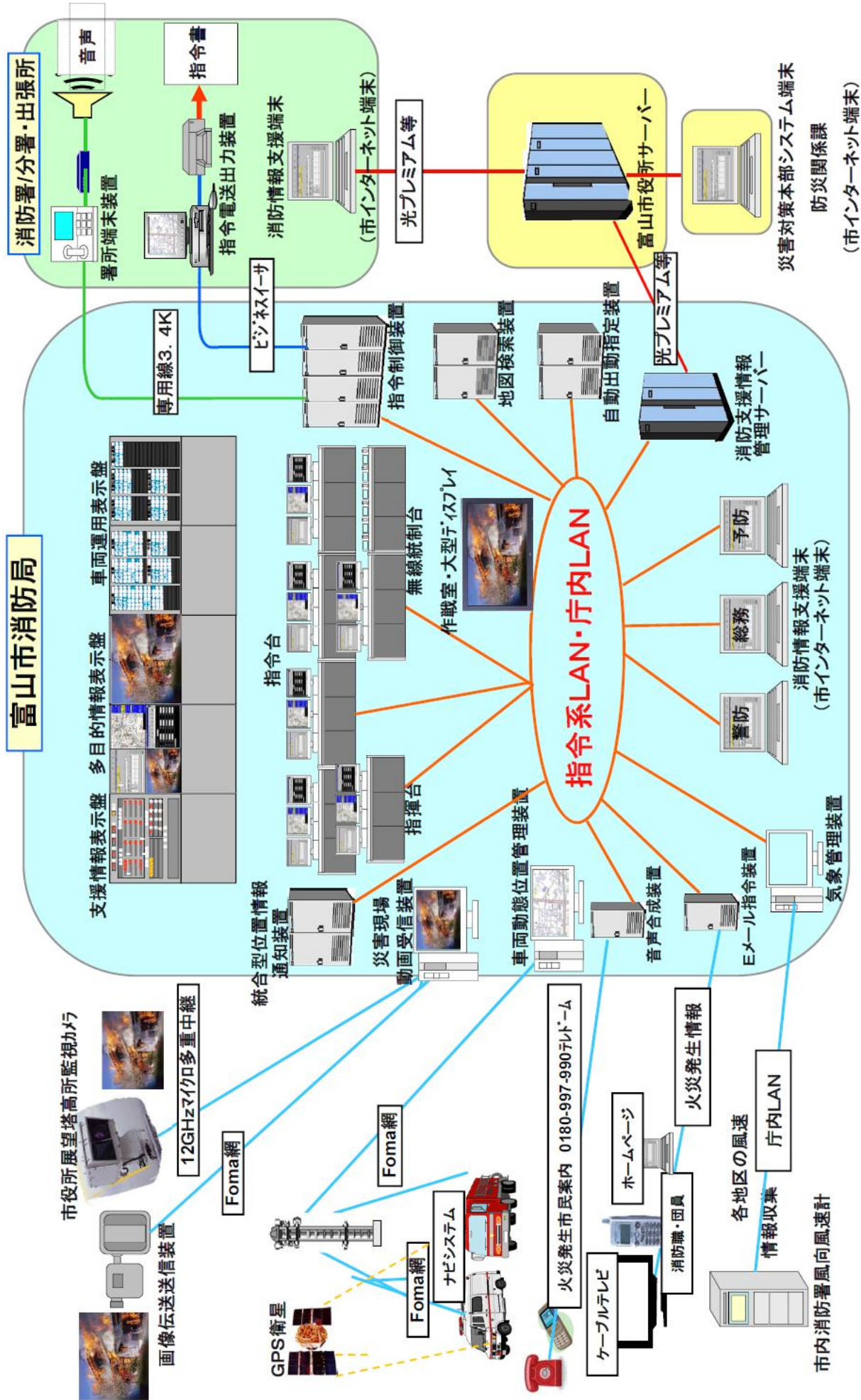
119番通報の受付から消防隊や救急隊が現場到着するまでの時間短縮と災害現場活動の効率化に必要な消防総合指令情報システムを、老朽化の解消と時代に即した情報通信技術を取り入れた最新鋭のシステムとして、平成23年度に更新しました。これからも市民の皆様のさらなる「安心・安全」の確保に努めます。



# 1. 消防通信系統図



# 消防総合指令情報システムイメージ図



# 無線局

- |          |             |
|----------|-------------|
| (1) 市波 1 | (6) 県内共通波   |
| (2) 市波 2 | (7) 全国共通波 1 |
| (3) 市波 3 | (8) 全国共通波 2 |
| (4) 市波 4 | (9) 全国共通波 3 |
| (5) 救急波  |             |

無線局数(基地局・陸上移動局)

(平成25年4月1日)

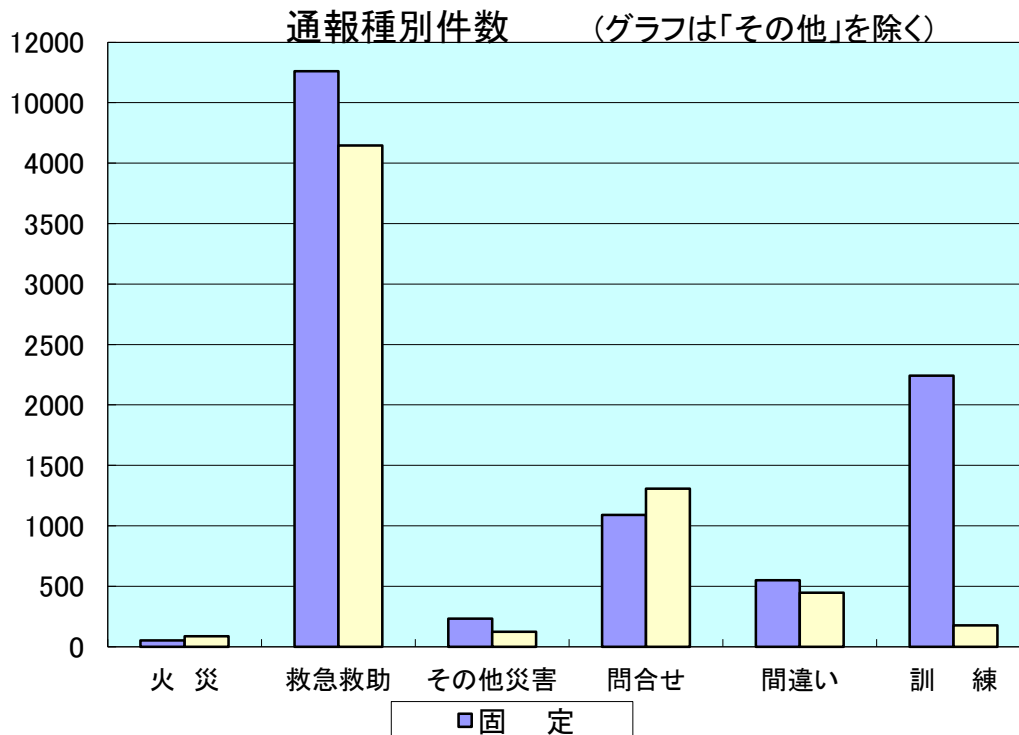
	基地局 (10W)	移動局					防災 相互波
		車載		可搬	携帯		
		(10W)	(5W)		(5W)	(1W)	
本部	1	19	2	2 (10W)	11	7	1
富山		24	1		14	6	1
富山北	1	14			9		4
呉羽	1	5			4	1	
水橋	1	5			2	3	
大沢野	1	8			8		
大山	2	15			8		
八尾	2	5			5		
婦中	1	10	8	1 (5W)	8		
計	10	105	11	3	69	17	6

※基地局には、大山（小見）、八尾（八尾北部）含む。

※移動局（車載）には、分団車の無線（大山方面団5局、婦中方面団8局）含む。

## 2. 固定電話（加入・IP）、携帯電話からの119番受信状況

(平成24年)



(平成24年)

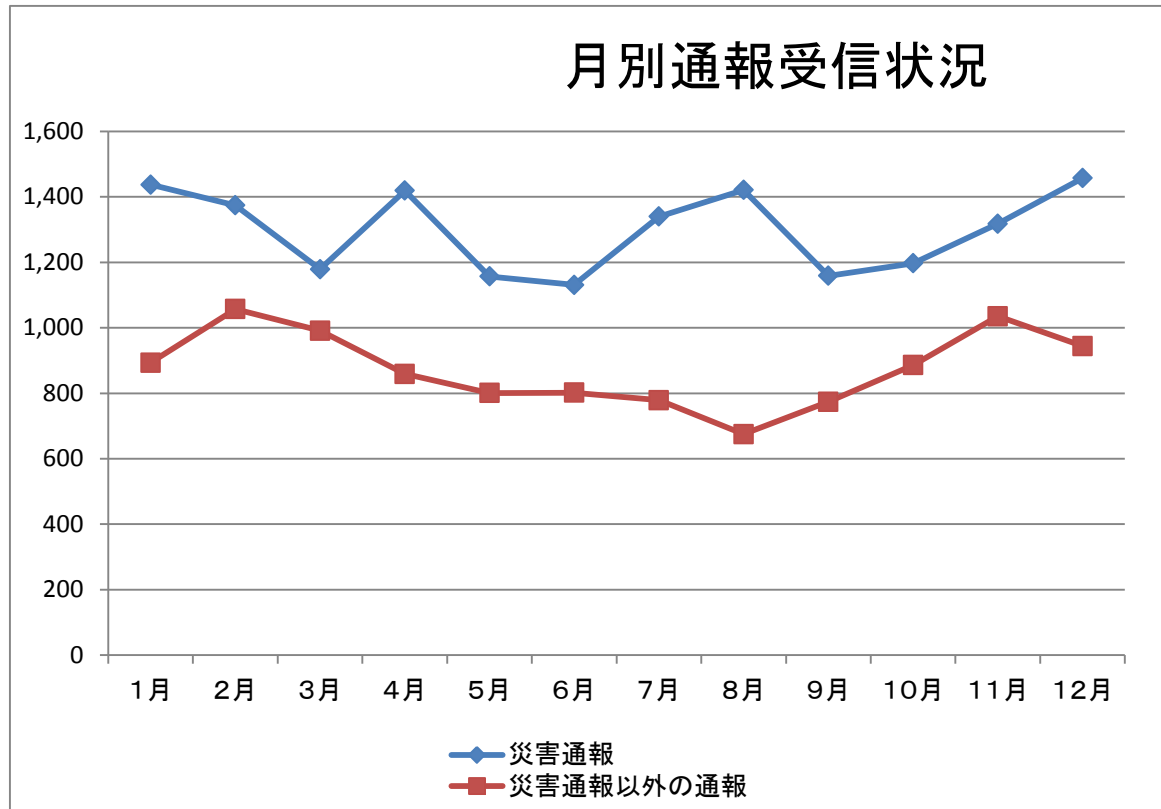
	火災	救急救助	その他災害	問合せ	間違い	訓練	その他	合計
固定	51	10,949	233	1,090	550	2,242	873	15,988
携帯	86	4,146	124	1,308	448	176	1,203	7,491
(転送)受	(0)	(38)	(3)				(2)	(43)
(転送)送	(3)	(76)	(3)				(5)	(87)
合計	137	15,095	357	2,398	998	2,418	2,076	23,479

	火災	救急救助	その他災害	問合せ	間違い	訓練	その他	合計
固定	51	10,949	233	1,090	550	2,242	873	15,988
携帯	86	4,146	124	1,308	448	176	1,203	7,491
(転送)受	(0)	(38)	(3)				(2)	(43)
(転送)送	(3)	(76)	(3)				(5)	(87)
合計	137	15,095	357	2,398	998	2,418	2,076	23,479

## 月別通報受信状況

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
災害通報	火災通報	20	5	7	33	8	6	11	7	7	3	17	13	137
	救急通報	1,386	1,340	1,152	1,242	1,120	1,098	1,302	1,391	1,117	1,163	1,277	1,405	14,993
	救助通報	12	6	10	9	13	7	7	8	10	4	8	8	102
	その他災害通報	19	23	10	135	16	20	20	15	25	27	16	31	357
災害通報小計		1,437	1,374	1,179	1,419	1,157	1,131	1,340	1,421	1,159	1,197	1,318	1,457	15,589
災害通報以外の通報	訓練	72	156	365	105	202	235	186	75	144	279	392	207	2,418
	試験	197	261	181	137	148	166	149	138	166	137	198	164	2,042
	いたづら	78	71	47	50	24	28	30	49	51	40	38	58	564
	間違い	75	85	91	85	93	66	76	87	87	91	74	88	998
	病院問合せ	90	101	77	58	88	70	71	78	88	72	90	116	999
	問合せ	158	127	90	173	81	85	119	111	98	120	94	143	1,399
	その他	223	256	140	251	165	152	148	137	140	147	149	168	2,076
その他の通報小計		893	1,057	991	859	801	802	779	675	774	886	1,035	944	10,496
総 計		2,330	2,431	2,170	2,278	1,958	1,933	2,119	2,096	1,933	2,083	2,353	2,401	26,085

※「その他災害通報」とは、火災・救急・救助以外の災害通報をいう。



# 消 防 団

組織は1消防団、80コ分団、定員2,649人で各分団に普通ポンプ自動車等が配備されています。

災害現場では、署・団一体となって防ぎよ活動にあたる体制をとる一方女性消防団員のソフトなイメージを生かし、予防広報や地域ぐるみの防火体制づくりを推進するなど積極的な活動により、地域住民の安全と幸福に重要な役割をはたしています。





## 1. 定員及び現員

(平成 25 年 4 月 1 日)

	消防団長	副 団 長		分団長	副分団長	部長	班長	団員		
		方面団長	方面副団長							
定員	富山市消防団	2,649	1	10	18	78	79	109	427	1,927
	本 部	24	1	10					1	12
	富山方面団	673		1	4	24	24	24	111	486
	北部方面団	376		1	2	11	11	11	61	280
	呉羽方面団	141		1	1	6	6	6	26	96
	水橋方面団	153		1	1	5	5	5	25	112
	大沢野方面団	254		1	2	6	7	15	40	184
	大山方面団	180		1	2	5	5	9	33	126
	八尾方面団	351		1	2	9	9	13	50	268
	婦中方面団	329		1	2	8	8	16	57	238
	山田方面団	59		1	1	2	2	2	8	44
細入方面団	109		1	1	2	2	8	15	81	
	消防団長			副 団 長		分団長	副分団長	部長	班長	団員
			方面団長	方面副団長						
現員	富山市消防団	2,463 (130)	1	10	28	80(2)	81(2)	112(8)	432 (17)	1,729 (101)
	本 部	22(11)	1	10						11(11)
	富山方面団	604(22)		1	4	25(1)	25(1)	25(1)	107(2)	418(17)
	北部方面団	330(8)		1	2	11	11	12(1)	62(2)	232(5)
	呉羽方面団	146(13)		1	1	6	6	7(1)	27(1)	99(11)
	水橋方面団	136(8)		1	1	5	5	6(1)	27(2)	92(5)
	大沢野方面団	236(19)		1	2	7(1)	8(1)	14(1)	41(3)	164(13)
	大山方面団	176(12)		1	2	5	5	10(1)	35(2)	119(9)
	八尾方面団	335(11)		1	2	9	9	13(1)	50(1)	252(9)
	婦中方面団	326(13)		1	2	8	8	17(1)	59(2)	232(10)
	山田方面団	65(5)		1	1	2	2	2	9(1)	49(4)
細入方面団	87(8)		1	1	2	2	6	15(1)	61(7)	

( ) 内の数字については女性消防団員の内数

※各方面団長については本部の人員で計上しています。

## 2. 団員の勤続年数状況

(平成 25 年 4 月 1 日)

	計	5年未満	5年以上	10年以上	15年以上	20年以上	25年以上	30年以上
			10年未満	15年未満	20年未満	25年未満	30年未満	
非常勤消防団員	2,463	553	557	362	365	256	214	156
うち女性団員	130	54	60	10	6			

### 3. 団員の年齢状況

(平成25年4月1日)

	計		消防団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
	男性	女性							
平均年齢	44	45.2	62.0	62.6	60.2	57.7	54.4	50.8	39.9
団員数	2,463	130	1	28	80	81	112	432	1,729
18歳以上 21歳未満	10	1							10
21 " 26 "	58	8							58
26 " 31 "	159	13						1	158
31 " 36 "	288	8						5	283
36 " 41 "	461	13					1	22	438
41 " 46 "	416	13					4	63	349
46 " 51 "	365	25			1	6	17	122	219
51 " 56 "	294	22		1	5	17	37	113	121
56 " 61 "	285	26		4	36	36	43	83	83
61歳以上	117	1	1	23	38	22	10	23	

### 4. 団員の任免状況

平成24年 4月1日 現在の実員			計	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	平成25年 4月1日 現在の実員
	退職	採用									
2,487名	退職	5年以上	128	0	4	24	3	10	17	70	2,463名
		5年未満	12	0	0	0	0	0	0	12	
	計		140	0	4	24	3	10	17	82	
	採用		119	0	0	0	0	0	0	119	

※H24.4.1～H25.3.31

団名		20.4/1～ 21.3/31	21.4/1～ 22.3/31	22.4/1～ 23.3/31	23.4/1～ 24.3/31	24.4/1～ 25.3/31	過去5年 平均
		富山市消防団	採用	136	144	93	117
	退職	122	120	147	126	140	131.0

## 5. 団員の諸報酬支給

### (1) 職務手当

(平成 25 年 4 月 1 日)

区分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
金額	95,000円	69,000円	54,000円	44,000円	33,000円	28,000円	22,000円

### (2) 出場手当

各種出場（火災・訓練・講習等） 1回につき1人 1,900円

### (3) 技術手当

1コ分団（年額） 30,000円

### (4) 消防分団運営交付金

1コ分団（年額） 40,000円



消防団指導による住民参加消火訓練

## 6. 消防団装備・置場

	車種・器具		分 団 置 場				
	普通ポンプ (小型積載車) 自動車	小型動力ポンプ	所在地	構造	敷地面積 <sup>㎡</sup>	建築延面積 <sup>㎡</sup>	備考
富山市消防団	88	60					
富山方面団	24	4					
総曲輪分団	1	-	丸の内一丁目11	S造2階建	132.23	150.7	
愛宕分団	1	-	安田町2の13	S造平屋建	271.10	72.00	
安野屋分団	1	-	舟橋南町11の17	S造平屋建	147.16	72.00	
西田地方分団	1	-	相生町6の17	S造2階建	273.48	86.86	
星井町分団	1	-	中野新町二丁目2の20	RC造2階建	160.99	95.30	
五番町分団	1	-	南新町4の14	RC造2階建	164.72	92.50	
清水町分団	1	-	清水町五丁目6の27	S造平屋建	250.47	96.32	
八人町分団	1	-	八人町1の10	S造2階建	93.71	100.00	
コミュニティ消防センター (柳町分団)	1	-	柳町二丁目2の19	S造2階建	149.71	113.43	
奥田分団	1	-	奥田本町7の45	S造平屋建	186.69	72.05	
東部分団	1	-	音羽町二丁目5の16	S造2階建	114.01	72.90	
五福分団	1	-	五福3412の8	S造平屋建	243.76	99.20	
桜谷分団	1	-	石坂2621の1	CP造平屋建	312.76	84.97	
新庄分団	1	-	新庄町三丁目5の14	RC造2階建	555.66	258.00	
藤ノ木分団	1	-	藤木991	RC造2階建		54.00	農協敷地内
広田分団	1	-	鍋田113番1	S造平屋建	329.99	97.99	
神明分団	1	-	高田180の2	S造平屋建	348.17	110.63	
堀川分団	1	-	堀川小泉町一丁目 16の23	S造2階建		177.87	
蟻川分団	1	-	赤田418の3	S造平屋建	687.37	99.35	
太田分団	1	-	太田110の20	S造平屋建	224.05	92.40	
太田分団	-	1	西番230	S造平屋建		30.22	資器材庫
山室分団	1	1	秋吉103	S造平屋建	330.57	99.35	
熊野分団	1	1	悪王寺230	S造平屋建		72.00	南部出張所 敷地内

	車種・器具		分 団 置 場				
	普通ポンプ (小型積載車) 自動車	小型動力ポンプ	所在地	構造	敷地面積 <sup>2</sup> m	建築延面積 <sup>2</sup> m	備考
月岡分団	1	-	上千俵町683	S造平屋建	263.84	72.00	
〃	-	1	月岡二丁目278	S造平屋建	99.17	11.47	器具庫
新保分団	1	-	任海870の1	S造平屋建	336.96	72.24	
北部方面団	11	3					
岩瀬分団	1	-	西宮275の97	CB造平屋建	80.80	95.60	
海上分団	1	-	岩瀬入船町1の6				海上分遣所併設
大広田分団	1	-	東富山寿町二丁目1の14	S造平屋建		72.16	公民館敷地内
豊田分団	1	-	豊田本町一丁目268の3	S造2階建	163.36	100.00	
浜黒崎分団	1	-	浜黒崎3295の3	S造平屋建	276.65	102.39	
針原分団	1	1	針原中町756の1	CP造平屋建	552.06	84.97	
四方分団	1	1	四方荒屋1700の1	RC造平屋建		67.91	和合出張所併設
八幡分団	1	-	宮尾3322の3	S造平屋建	124.83	72.84	
倉垣分団	1	-	布目567	S造平屋建		73.00	公民館併設
〃	-	1	八町4740の3	S造平屋建	285.55	73.90	器具庫
草島分団	1	-	草島8の12	S造平屋建	168.09	88.13	
萩浦分団	1	-	千原崎二丁目1の1	S造2階建	100.80	72.00	
呉羽方面団	6	4					
呉羽分団	1	1	呉羽町2417の5	S造平屋建		99.35	呉羽消防署敷地内
長岡分団	1	1	長岡9396の3	S造平屋建	165.00	96.32	
寒江分団	1	-	本郷中部355	S造平屋建	163.76	72.00	
老田分団	1	-	中老田235の1	CP造平屋建	336.12	84.97	
古沢分団	1	1	古沢498	RC造平屋建		79.73	公民館併設
池多分団	1	-	西押川1367の3	S造平屋建	187.62	72.00	
〃	-	1	三熊997	木造平屋建	11.56	11.02	器具庫
水橋方面団	5	5					
水橋西部分団	1	1	水橋辻ヶ堂129の1	S造平屋建		75.58	地区センター敷地内

	車種・器具		分 団 置 場				
	普通ポンプ自動車 (小型積載車)	小型動力ポンプ	所在地	構造	敷地面積㎡	建築延面積㎡	備考
コミュニティ消防センター (水橋中部分団)	1	1	水橋中村町247の1	S造平屋建	270.33	97.02	
水橋東部分団	1	1	水橋小池196の4	S造平屋建	330.70	72.16	
三郷分団	1	1	水橋小路226	S造平屋建	99.17	76.83	
上条分団	1	1	水橋石割92の2	S造2階建	118.00	72.90	
大沢野方面団	10	1					
上大久保分団	1	-	長附139の2	S造2階建	198.26	122.40	
笹津分団	1	-	笹津831の6	S造2階建	973.81	136.80	
小羽分団(須原)	1	1	須原1169の1	S造平屋建		63.18	公民館併設 (占有面積)
“(下伏)”	1	-	下伏1の1	S造平屋建	537.00	106.11	
船峠分団(中部)	1	-	坂本1479の1	木造平屋建	787.49	118.20	
“(南部)”	1	-	舟倉1308の1	S造平屋建	224.64	56.95	
“(北部)”	1	-	松野201の3	S造平屋建	388.62	99.63	
下夕分団(北部)	1	-	布尻146	S造平屋建	1260.00	86.50	
“(南部)”	1	-	猪谷1326の1	S造平屋建		69.40	公民館併設 (占有面積)
大久保分団	1	-	下大久保1181の1	S造平屋建	437.00	142.40	
大山方面団	5	5					
上滝分団	1	1	上滝537	S造2階建		189.78	上滝地区コミュニ ティセンター敷地内
大庄分団	1	1	田島556の3	S造平屋建	209.70	79.78	
福沢分団	1	-	東福沢1818	S造平屋建		79.93	大山農村環境改善 センター敷地内
小見分団	1	-	小見177	S造2階建		122.19	旧小見公民館敷 地内
文殊寺分団	1	1	文殊寺1300の4	RC造平屋建		40.00	公民館併設 (占有面積)
児童ランドポンプ置場	-	2	北新町781の1	S造平屋建		9.00	大山児童公園敷 地内
八尾方面団	11	16					
八尾分団(上新町)	1	1	八尾上新町2723	S造平屋建	32.88	28.71	車庫
“(東町)”	1	-	八尾町東町2188	S造平屋建	306.90	139.48	

	車種・器具		分 団 置 場				
	普通ポンプ (小型積載車) 自動車	小型動力ポンプ	所在地	構造	敷地面積 ㎡	建築延面積 ㎡	備 考
保内分団(福島)	1	1	八尾町福島163	S造2階建	97.28	118.05	
“(三田)”	1	-	八尾町三田178	S造平屋建	139.72	72.90	
杉原分団	1	1	八尾町大杉4145の4	S造平屋建	220.69	111.46	
“(深谷)”	-	1	八尾町深谷839	木造平屋建	38.91	11.36	器具庫
“(薄島)”	-	1	八尾町薄島92の1	木造平屋建	2124.00	9.91	器具庫
“(井栗谷)”	-	1	八尾町井栗1831の2	S造平屋建	11.00	9.72	器具庫
黒瀬谷分団	1	1	八尾町小長谷5014	S造平屋建	124.09	71.26	
卯花分団	1	1	八尾町下笹原3702	S造平屋建	138.24	69.12	
“(茗ヶ原)”	-	1	八尾町茗ヶ原1812	木造平屋建	188.42	9.72	器具庫
“(桐谷)”	-	1	八尾町桐谷1856の2	S造平屋建	204.00	11.20	器具庫
室牧分団	1	1	八尾町上野97の2	S造平屋建	110.88	64.59	
野積分団	1	1	八尾町水口527	S造平屋建	78.60	71.26	
“(布谷)”	-	1	八尾町布谷(番地不明)	木造平屋建	5.58	5.85	器具庫
仁歩分団	1	1	八尾町平沢541の1	S造平屋建	359.00	90.00	
“(上仁歩)”	-	1	八尾町上仁歩417	木造平屋建	7.80	7.29	器具庫
“(武道原)”	-	1	八尾町武道原2187	木造平屋建	4.25	3.40	器具庫
大長谷分団	1	-	八尾町島地1	S造平屋建	81.50	68.04	
婦中方面団	8	8					
速星分団	1	1	婦中町笹倉130の2	S造平屋建	277.69	120.00	
鵜坂分団	1	1	婦中町田島113	S造平屋建	182.16	64.80	
宮川分団	1	1	婦中町広田4177	S造平屋建	628.00	81.00	
熊野分団	1	1	婦中町中名516の7	S造平屋建	314.65	64.80	
朝日分団	1	1	婦中町下条196の2	S造平屋建	517.60	119.98	
古里分団	1	1	婦中町長沢3956の7	S造平屋建	373.00	73.00	
神保分団	1	1	婦中町高日附819	S造平屋建	153.00	65.00	
音川分団	1	1	婦中町外輪野6326の1	S造平屋建	103.99	65.00	

	車種・器具		分 団 置 場				
	普通ポンプ自動車 (小型積載車)	小型動力ポンプ	所在地	構造	敷地面積 <sup>㎡</sup>	建築延面積 <sup>㎡</sup>	備 考
山 田 方 面 団	2	2					
山 田 南 部 分 団	1	1	山田湯700	S造2階建	237.00	309.00	
山 田 北 部 分 団	1	1	山田小島2697の4	S造平屋建		91.51	山田分遣所敷地内
細 入 方 面 団	7	12					
細入北分団(西笹津)	1	1	西笹津258	S造2階建	138.18	55.03	
〃 ( 楡 原 )	1	2	楡原中島1230の1	S造平屋建		347.69	コミュニティセンター・除雪機械格納庫併設
〃	-	1	〃 1325の2	木造平屋建	16.00	5.35	器具庫
〃 ( 庵 谷 )	1	1	庵谷599の2	S造平屋建	91.80	52.22	
〃	-	1	庵谷館250の2		9.91		器具庫
〃 ( 岩 稻 )	1	1	岩稻459の3	S造平屋建	85.29	59.04	
細入南分団(片掛)	1	1	片掛1982	S造平屋建	310.74	65.00	
〃 ( 猪 谷 )	1	4	猪谷一牧田494の1	S造2階建	188.05	178.20	



消防団分団器具置場



# 火 災



平成 24 年度防火ポスター  
金賞 富山市立長岡小学校  
藏本 晋太郎くん

# 1. 火災概況

(平成24年)

区分		消防署別									
		計	富山	富山北	呉羽	水橋	大沢野	大山	八尾	婦中	
出火事件数	計	67	36	13	3	4	1	2	5	3	
	建物火災	49	29	8		3	1	2	4	2	
	林野火災	0									
	車両火災	12	4	2	3	1			1	1	
	船舶火災	0									
	航空機火災	0									
	その他火災	6	3	3							
焼損棟数	計	54	32	10	0	3	1	2	4	2	
	全焼	7	2	2		1		1	1		
	半鐘	5	5								
	部分焼	16	9	1		2		1	2	1	
	ぼや	26	16	7			1		1	1	
焼損面積	建物	床面積 (㎡)	1,841	823	322		243		319	133	1
		表面積 (㎡)	197	189						7	1
	林野 (a)	0									
り災世帯数		36	23	5		2		1	3	2	
り災人員		89	47	16		5		5	9	7	
損害額 (千円)		128,633	59,276	34,292	313	13,285	2	17,111	2,776	1,578	
死者		7	3					3	1		

## 2. 月別火災概況

(平成24年)

消防署別 月	計	富山	富山北	呉羽	水橋	大沢野	大山	八尾	婦中
計	67	36	13	3	4	1	2	5	3
1月	8	3	1		1		1	2	
2月	4	4							
3月	3	2	1						
4月	10	6	1					1	2
5月	6	3	1	1				1	
6月	7	3	3						1
7月	8	3	2		2	1			
8月	5	3	1		1				
9月	4	1	2					1	
10月	2	2							
11月	6	4		2					

## 3. 火災原因別順位

(平成24年)

順位	1位	2位	3位	
火災原因	たばこ 8件	放火(疑い含む) 5件	こんろ 4件	電灯・電話等の配線 4件

# 救急・救助

平成 24 年の救急出動件数は、16,277 件で前年に比べ 148 件増の出場件数となりました。1 日平均では、約 44 件出場したことになります。

搬送人員は、15,268 人で市民 28 人に 1 人が搬送されたことになります。

事故種別では、急病が 9,961 件で最も多く、次いで一般負傷 2,374 件、転院搬送 1,848 件、交通 1,320 件の順になっています。

平成 24 年の救助出場件数は 166 件で、救出人員は 89 名でした。

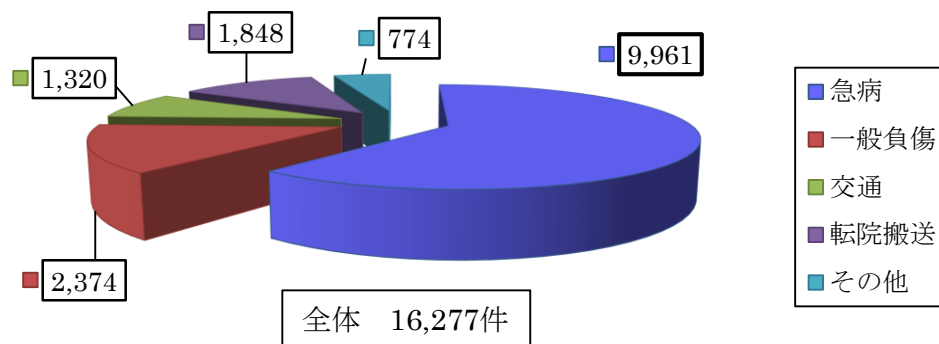
事故種別では交通事故が 69 件で最も多く、次いでその他の事故 37 件となっています。

応急手当の普及啓発は、応急手当普及員の協力を得て市民を対象とした応急手当の講習会を実施しています。

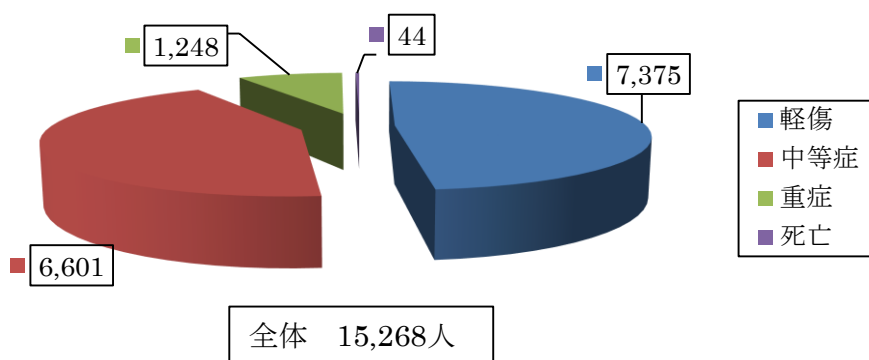
平成 24 年度には、572 回の講習会を開催し、14,202 名が受講されました。



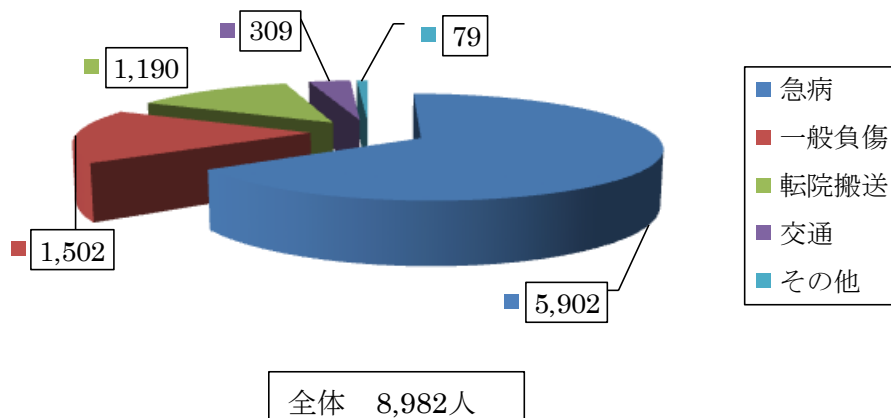
## 1. 平成24年 救急出場件数



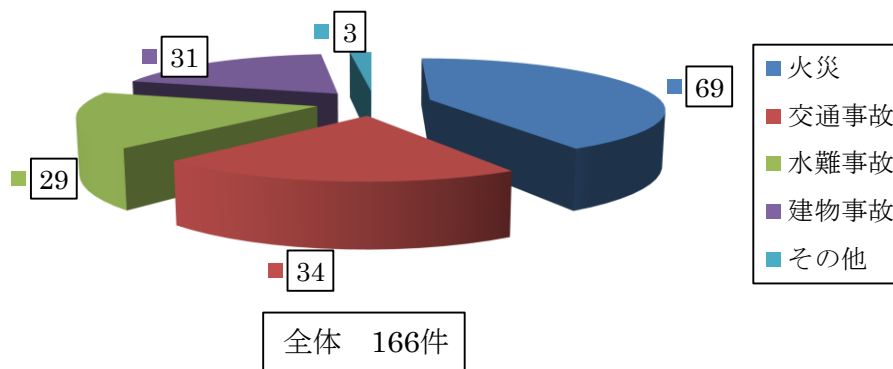
## 2. 平成24年 傷病程度別搬送人員



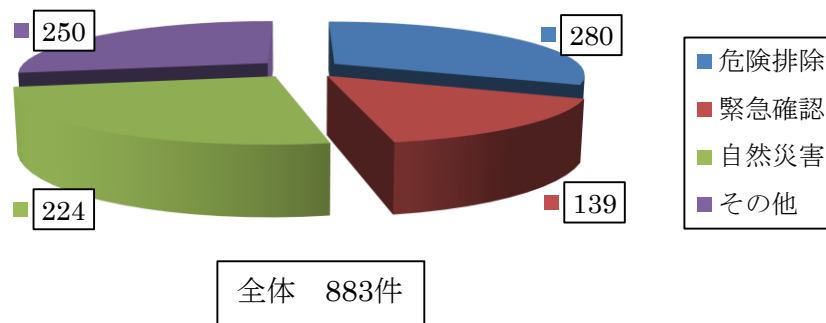
## 3. 平成24年 65歳以上の搬送人員



#### 4. 平成24年 救助出場件数



#### 5. 平成24年 その他災害出場件数



※その他災害-----火災、救急、救助以外の出動

危険排除-----屋外の燃焼事故・電気事故・漏洩流出など

緊急確認-----誤認・自動火災報知設備・いたずら・緊急通報・怪煙など

自然災害-----水害・風害・雪害・土砂災害など

## 6. 消防艇の出場状況

(平成24年)  
※作業艇を含む

月	区分	出動区分											
		計	船舶遭難	船舶火災	沿岸火災	水難救護	流出油	救助救急	訓練出動	警戒	応援	試験航海	その他
計	出動件数	47	0	0	0	9	0	0	2	0	0	19	17
	出動人員	253	0	0	0	34	0	0	17	0	0	155	47
1	出動件数	2							1			1	
	出動人員	18							7			11	
2	出動件数	4				2						2	
	出動人員	17				5						12	
3	出動件数	3				1						2	
	出動人員	19				2						17	
4	出動件数	5				3						2	
	出動人員	41				20						21	
5	出動件数	2										2	
	出動人員	9										9	
6	出動件数	5				1						2	2
	出動人員	25				3						16	6
7	出動件数	6							1			1	4
	出動人員	24							10			4	10
8	出動件数	8				2						1	5
	出動人員	31				4						12	15
9	出動件数	2										1	1
	出動人員	17										9	8
10	出動件数	7										2	5
	出動人員	23										15	8
11	出動件数	1										1	
	出動人員	8										8	
12	出動件数	2										2	
	出動人員	21										21	

## 7. 応急手当の普及啓発実施状況

(平成24年度)

練習の種別	上級救命講習 (8時間コース)	普通救命講習 (3・4時間コース)	応急手当普及員講習 (3日間コース)	その他の講習	合計
講習実施回数	10回	412回	1回	149回	572回
受講人員	191名	8,742名	10名	5,259名	14,202名



救急隊員の処置訓練



救助隊による事故車両からの救出訓練